関西大学図書館シリーズ 第二十輯

関西大学所蔵

和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録

西大学図書館

関

関西大学所蔵 和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録

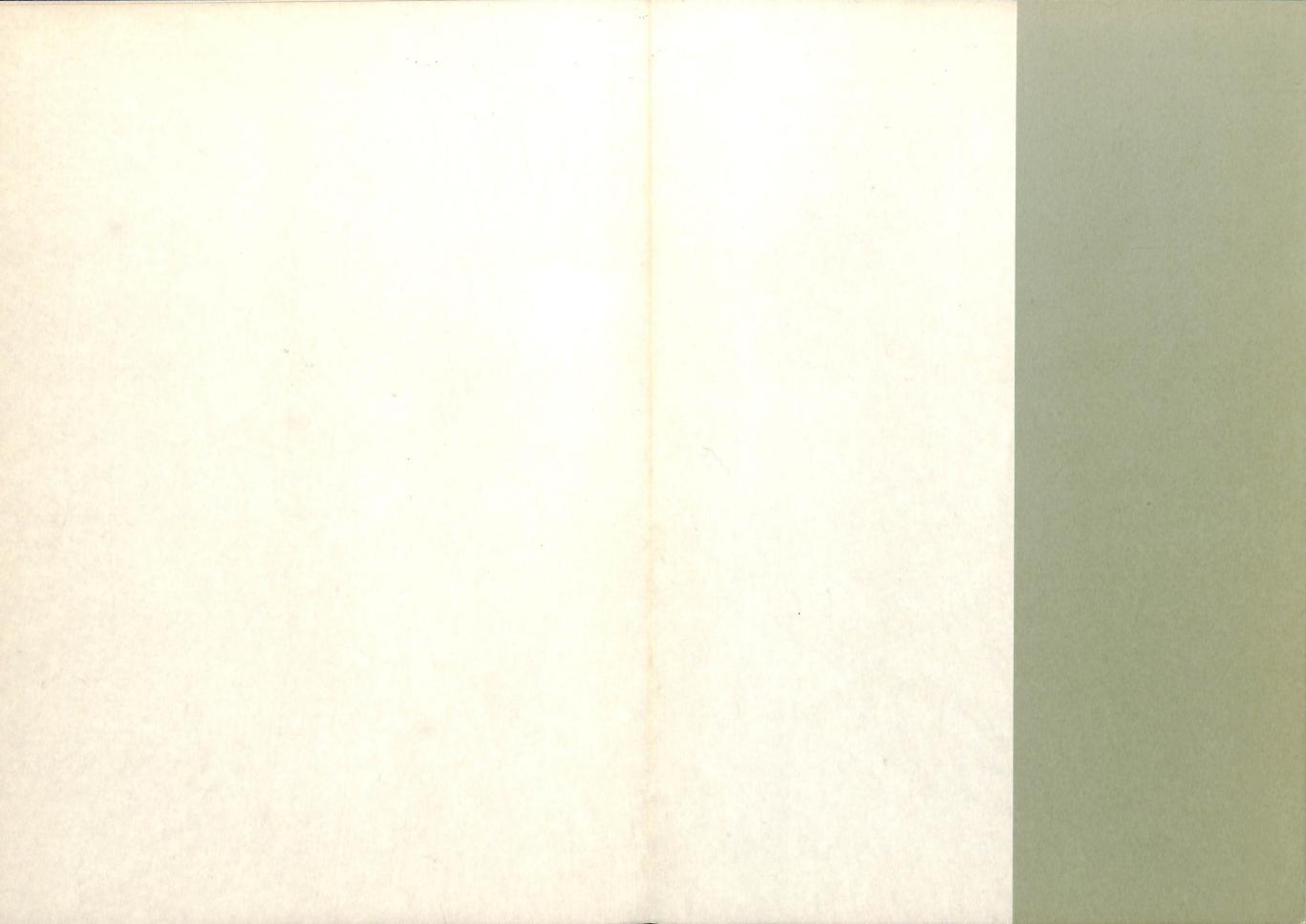
昭和五十六年

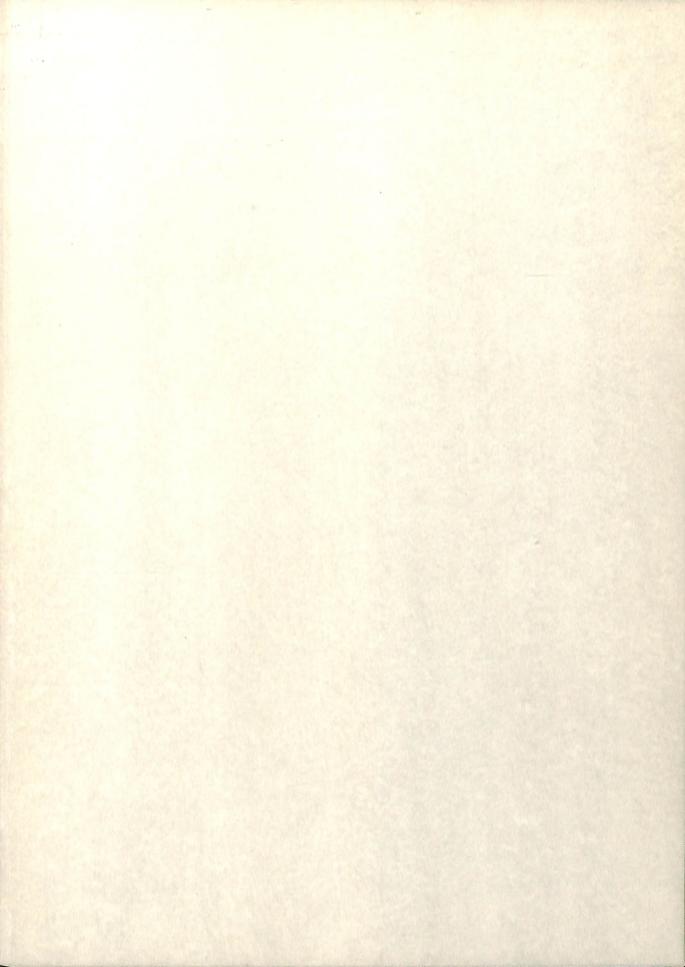
関西大学図書館シリーズ 第二十輯

関西大学所蔵

和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録

関西大学図書館





関西大学図書館シリーズ 第二十輯

関

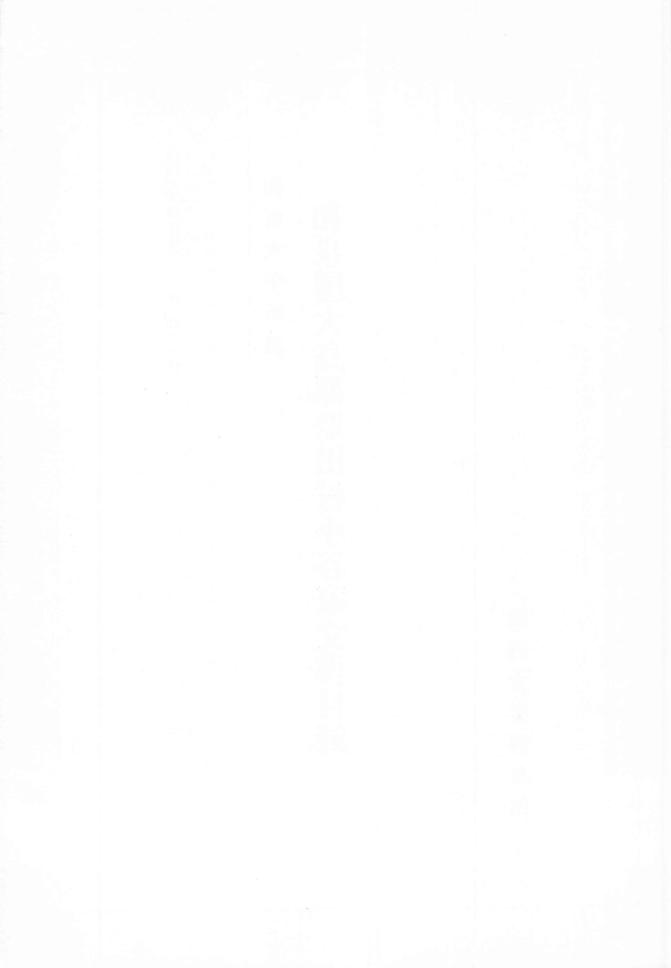
西

大学所

蔵

和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録

関西大学図書館



本目録は、 和泉国大鳥郡豊田村小谷家旧蔵文書一、 九三八点を収めているが、 その年代は、 一六二三年

(元和九年)より一八八三年(明治十六年)にわたっている。本館には、一九五七年八月購入によって架蔵

されたものである。

この小谷家旧蔵文書は、 国立史料館にも多数収蔵されており、両者を合わせ考えれば、地方文書としては

質量ともに第一級の史料ということができる。国立史料館においても、現在目録の編纂が進められていると

きく。その意味からも、 学内外の研究に活用されることを期待する次第である。

本文書の整理と目録の編纂を担当したのは、 本学図書館古文書室小西愛之助主幹である。

九八一年七月一日

西 大学 义 書 館 長

関

大 庭

脩

一、本目録は、関西大学図書館古文書室所蔵「和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書」一九三八点を収めた。

一、文書の分類は、関西大学図書館近世史料分類表(主題別)によった。

同一分類項目の中は、文書の年代順に排列した。年次不明のものは、各項目の末尾に日付順に排列した。

一、文書の記述は、整理番号、標題、作成年月日、差出人・宛名人(又は作成者)、数量の順である。

一、標題は原則として原標題によったが、標題のない場合及び主意内容を補記する場合は 〔 〕を付した。 なお標題以外で補記する

場合は()を付した。

一、人名、年号干支及び月日その他の誤字・宛字は原則としてそのまま記した。

一、解説については、国立史料館編「小谷家文書目録」を参照していただきたい。

和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録目次

夫 役	(地	抽	『 と	職 制	学 芸
林 業	• 桝	運 送	擾	治安・凶荒・救恤・交通ニハニハニー ロニハ	A
	· 信仰	礼義・作法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 民俗	売 買三九貸 借三九 食 物三九 金融機関三九	土木・建築・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

絵 図

(絵図) 元禄六年酉ノ四月廿七日 豊田村庄や武太夫他十四名 枚

絵図(泉州大鳥郡大森村) 天保八酉年五月 庄屋久右衛門他 一名 枚

戸長上野善一郎 絵図〔和泉国第二大区二小区九番組逆瀬川村〕 明治七年七月 枚

띧 和泉国第六区大鳥郡上村產絵図面 戸長和田林一郎他一名

(豊田村絵図)

濃州姉川合戦之図

尾州長久手合戦図

大坂古城(絵図)

伝 記

(三州吉田小泉村百姓萬平他三名長命記) 平安逸民瑞亭南山しる

0

聞く書 す

医 療

(薬法)

享保十八年丑二月 東江医師望月三英他 一名

総記「絵図・伝記・医療・美術・芸能」

小谷家文書

 \equiv 達(種痘)

三 覚(煎薬) 五月三日 長兵衛半ゟ小谷様

(御薬料請納) 閏七月一日 森
る
小
谷
様

Ħ.

書簡〔御薬料受納〕 菊月八日

云 除疱瘡妙法、矢村武太夫伝、

-ほうそうの薬湯

八 六味地黄丸製法

元 おほへ八大わう他

= (薬)

合食禁

通 通 通 通 通 通 通 通 通 通

美術·芸能

亖 歳旦 落首(元文元年吹改暦 西軾慶川

枚 枚 枚

枚

긆 小野篁歌字盡

枚

亖

光明法印のとうろうの 光りさやけきヲ 見て 愚なる 年致して 歌

> 通 通 通 通

궂 (発句·和歌)

一通

墨絵(雀子や隣り覚て枝うつり)

岩

六 (二ノ丸御餝他)

#

元 (紙コシラヘノ事他)

ë 茶

通

鳳竹筆

通

枚

通

通

三 四 둧 壹 를 므 10 売 兲 壹 臺 둞 支 (去七月廿八日開校る四月追月給分) 五時認 (伏龍云々) 上申書「貸費教員募集之儀」 書簡〔拙者義河內国第七番小学校準二等助教被仰付〕 宛行狀(亡父遺領之内高百七十石宛行) 日 宛行狀(高五十石加増都合高百五十石宛行) 松平越中守様御心得書之写 〔豊田小学校へ寄附金〕 〔学校掛リ他〕 三木閉村他 覚〔学校掛り他〕 御答〔入校之儀〕 十月廿八日 上野善一郎ゟ小谷御氏様 小谷弥太郎他一名 「衛門督様御屋敷之所田安附・刑部郷様御屋敷所一ツ橋附」 石見守貞照ゟ栗原千蔵殿 石見守貞信《栗原元之助殿 配 省三ゟカ三郎様 学 職 芸 制 十一月十四日 七月廿四日 太平寺村戸長ゟ小谷様 全村 安政四巳年八月十五日 天保四巳年四月十五 (豊田村) 六月十日 々会議員 一通 一通 冊 通 通 冊 通 通 通 通 通 通 뙷 礐 盟 豐 四九 咒 罕 誓 垂 五. 吾 吾 丟 丢. 五四 堺御奉行山田肥後守様上神谷鉢峯山妙見山御順見二付豊田 書簡〔御内達申度儀有之候間〕 御挑灯看板類留帳 月四日出 堺御奉行石野筑前守 様御巡見二 付御先 觸書之写 御奉行小笠原伊 豆守様御巡 見諸入用 覚〔御奉行様御巡見入用銀請取〕 堺御奉行御巡見ニ付入用村方割帳 御奉行様順見諸入用帳 享元年子九月十五日 堺御奉行様鉢峯山妙見山御巡見二付豊田村御昼休諸入用帳 御昼休御中飯書付之覚 甲延享元年子九月十五日 小谷権之丞覚書 御先觸之写 (御觸書) 谷助楠様 (御觸書) 御挑燈看板類諸験定法 堺御奉行石野筑前守様泉州分御巡見二付諸勘定帳 御奉行様御巡見ニ付人足帳 ゟ豊田村長左衛門殿 法 巡見·廻村 文久二戌年正月 自(天明二)寅六月・至(天明八)申六月 延享元甲子年九月十五日 規 正徳五乙未歳十二月 正徳五乙未年十二月 糺之 所持栗原貞範 延享元年子十月十一日 壱岐·越前 宝曆九年夘九月 豊田村 四月廿日 子ノ十二月廿日 延享元年子十月晦日 宝曆九年己夘九月廿四日 栗原千蔵 竹内重兵衛他二名台小

鉢峯山塔之坊

通

豊田村

#

#

延

#

村

冊

冊

通

通 冊 冊 #

安永三年午十

#

安永三甲午

#

1	04		六九	奈		夲	交		玄	六四	Z	Z.	=	<u> </u>	2	夳			五九九		兲	
覚 五月廿二日 小谷&中分様	治四郎様 一 五月廿二日 稲葉仙右衛門 4 小谷口上(板原之猶 立略写 差遣候) 五月廿二日 稲葉仙右衛門 4 小谷口上		廻狀〔御囲籾〕 五月廿二日 改方岸田新左衛門ゟ釜室村他ニケ村庄	屋・年寄中	二名《小谷治四郎殿	「御囲籾見分之儀ニ付献立書付他」 五月十八日 稲葉仙右衛門他	御囲籾御見分之儀ニ付郷分参会申合 五月十二日	御役人中	廻状〔御囲籾御改之儀ニ付〕 五月十一日 豊田村ゟ片蔵村他六ケ村	〔御囲籾御見分〕 五月八日 役所る拾壱ケ村庄屋・年寄中	り新L 徹田 粉之 停 二 木 」 エ ア ア 目 作 人名 戸 z 小 名 対 凹 良 展	三月し	し可置候) 十二月二日 伯太武元左内ゟ豊田村庄屋・年寄中『僧』展核実本プコド海鸕と『之質 たれ賀 氰壱扱 / 瓦夫 用意した	書館(没様本付けに)即席)と作され属管与廷人己共月気、こ		書館で受験をレた日皮を即管を戻っけつ 七目三日 下寸奏台新月上。 アイ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		書簡〔御用有之 侯間 明後朔 日四ツ 持可罷出侯〕 四月廿九日 竹	谷助楠殿 一 一 一 一 一 一 一 一 一	御建場諸勘定帳 天保弐年卯二月	埶	年十月九日御通り
通	通		通	通		通	<u></u>		通	通	通	<u> </u>	通	Ĭ	i i	ī	ì	— 通	通		≡	
允	六	公		关	垒	益	至	二	2	~	0	七九	汽		中中		芺	主	-t	i	当	三
千石夫銀大手御雇御加番御雇人足代受取并渡帳 壬享保七年寅	新右衛門様 長子年銀子請拂長〔泉州上神谷〕 子十二月廿日 小谷太兵衛 & 森庚子年銀子請拂長〔泉州上神谷〕 子十二月廿日 小谷太兵衛 & 森	寅ノ從極月御用銀御借用御返済覚帳 宝永七年	財政	買物〔御囲籾見分之儀ニ付〕	かや他〔御囲籾見分御越用〕	御囲籾五斗入書付〔御囲籾御改之儀ニ付〕	覚〔みちのり〕	〔道筋他〕	1 不言之月中日之信に不) ラノコー	即或二寸者乀月長旬	急廻 狀〔御囲 籾〕 六月十日巳下刻 豊田村ゟ小代村他二ケ村	急廻狀〔御囲籾〕 六月十日已ノ下刻 豊田村 6片 蔵村他 六ケ村	口上〔御囲籾御見分之儀〕 六月九日 堀田郷助々小谷治四郎殿	田村る片蔵村他六ク村	ヨナ、上張す也によけ、上郷急廻狀〔石原庄三郎様明七日弥御越〕 六月六日子ノ上刻 豊上郷急廻狀〔石原庄三郎様明七日弥御越〕 六月六日子ノ上刻 豊		上廻狀〔石原庄三郎様御越之義今暫御延引〕 六月三日 豊田村ゟ	御囲穀為見分罷越候人数覚 五月	日(伯太地方役所ゟ豊田村庄屋小谷治四郎殿書館に石房庄三 則 材当 月 廿七八 日 頃当 地 江 御 越之 趣」(五月廿四)		下三	書簡〔石原様御越日限〕 五月廿三日 稲葉仙右衛門ゟ小谷治四郎様
冊	⊞		į	通	通	通	通	通	ì	直 :	通	通	通	4	通		通	通	通	į	通	通

小谷家文書 支配〔巡見•廻村〕

三	三		1110		三	芸				計	三	=======================================		i		ΞΞ	=	1:10	8 3
〔池反別他〕	荒田之分 明治六年癸酉六月 戸長西村芳三郎他一名	令税所篤殿	〔畑〕 明治六癸酉六月 同村(田中村)戸長西村芳三郎他一名ゟ堺県	高反別帳	(地幅)	(惣反畝合五十七町六反五畝四歩) 天明二年寅五月	検地 帳	土地・租税		〔馬術秘伝〕	妙奠流竹刀寸法	表五箇条				第二 後年 銀ノ 穏研	を1、P1を1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1	日 『デニーン後 CALCIEFT』 分附帳(馬上之鉄炮数打形詰但シ鑓前法) 延享五年辰ノ三月十七	軍役
₩	₩		⊞		⊞	<u></u> ∰	- 6	11.1		通	通	通	通	通	通	通	i		
四四			쯸		門	四	1回0			芸			兲	喜	三	臺	三四	薑	
物成 元和九年	年貢		屋敷高附出し	屋敷	永荒場所各所引帳	田村戸長小谷善清太他一名ゟ堺県令税所篤殿荒地起返シ取調書上帳 明次六年癸酉八月 和泉国第六区大島郡豊	川辺地荒付出し帳 文化十三年子十一月 豊田村	荒地	戸長西村芳三郎他一名ゟ堺県令税所篤殿	畝 引發通 リ 御届 ケ書 明治六癸酉六月 和泉国第六区大鳥郡田中村	起一返		〔爲右衛門他〕	妙正中間田地分之覚 太兵衛・九太夫	〔名寄帳〕	(名寄帳)	高附名前改帳 安永七年戌四月 豊田村	名寄帳之摺 寛永十八年五月吉日	名寄帳
<u></u>			<u></u> ⊞		<u></u> ⊞		<u></u>			<u></u>			一冊	<u> </u>	<u>一</u>	<u></u> —	冊	<u></u> ∰	

土地・租税〔検地帳・高反別帳・名寄帳・起返・荒地・屋敷・年貢〕

小谷家文書

支配〔軍役〕

冥		匹五
泉州大鳥郡之内上神谷栂村丑之年御物成御納場	二名	子之年名寄免割帳 万治三年十二月十二日 梅村
帳 寛文元年丑ノ		庄屋次太夫他三十
<u></u>		-
一谷		ープブ
豊田村夘之御免割帳 延	年九月吉日	外之御物成三分一銀納。
享四年十一日		八木紋・銀

- 十月十日
- 型

妈

寅之年御納帳

寛文弐年霜月吉日

- 四九 天和弐年十一月吉日 豊田村
- 吾 巳之御免割帳 元禄弐年十一月吉日 豊田村

- 吾
- 弄 夘之年御免割帳 元禄十二年十二月吉日 豊田村
- 丟 巳之年御免割帳 元禄拾四年十二月吉日 豊田村
- 弄 亥ノ年荒年貢帳 宝永四年十一月廿日 豊田村
- 丟 卯之年荒歳貢帳 正徳元年十一月二日 豊田村
- 弄 巳之年荒年貢帳 正徳参年十月五日
- 云 未之歳荒年貢帳 正徳五歳十一月廿日
- 云 豊田村辛丑御物成銀米納 享保六年九月吉日
- 云 享保六年丑ノ極月土師村角右衛門ゟ算用長ママ
- 云 覚(御年貢勘定) 享保拾弐年
- 云 豊田村戊申之荒年貢帳 享保十三年十一月十七日 小谷

至

豊田村荒年貢帳

甲延享元年子十一十二日

通 ##} #

- 六
- 寅之年御物成帳 寛文二年十一月十四日

#

- 戌之年御免割帳
- 至 五 未之御免割帳 未之年小前帳 元禄四年十一月吉日 元禄四年十一月吉日 豊田村 豊田村
- 諅 酉之御免割帳 元禄六年十二月吉日 豊田村
- 丑之年御免割帳 元禄十年十二月吉日 豊田村
- #

∰ # # ## 冊 冊 # #

- 冊
- ## # 中
- 三木閉下指引蝶 宝曆六丙子年六月十六日
- 一大 宝曆六年九月他
- 一元 御米納庭改顔附帳 宝曆六丙子歲十月廿九日初納 豊田村
- 三分一銀納日算用蝶ママ 宝曆六子年 豊田村
- 御物成中勘定帳 西川善左衛門様他 宝暦七年丑十一月廿五日 豊田村庄屋長左衛門る ₩.

- 延享四
- 月吉日

₩

∰·

- 衛門様他一名 中勘定帳 宝暦元年未十一月廿五日 豊田村庄屋長左衛門る西川善左 #
- 一元 豊田村荒年貢米帳 宝曆改元辛未年十一月日

#

#

- 041 三分壱銀上納請取日記 宝暦弐申年九月五日初リ
- 三 土師邑両庄屋支配所御年貢山川松右衛門方取引目録書帳 宝曆 #
- 三 弐年ゟ之書付勘定覚 宝曆四甲戌年八月廿五日初納

三分一銀上納勘定帳

呈 御納米庭改顔付帳 宝曆四甲戌年十月十一日初納

> **∰** #

#

- 品 御物成免割原案 宝暦四甲戌歳 豊田村
- 呈 亥之御物成三分 銀納・米納・銀納・納米津出シ帳 宝曆五年 冊
- 吴 亥御物成中勘定帳 九月吉日 善左衛門様他二名 宝曆五年十一月廿五日 豊田村長左衛門る西川 冊
- 亥之御物成子之夏三分一直戻リ・舩賃 山年貢·惣畑年貢

#

- 子之年御年貢之通他
- 10
- 乙 豊田村荒年貢米帳 宝曆七丁丑年十一月廿日

通

小谷家文書

土地•租税 [年貢]

	1四0	芸			1	. Test	量	薑	薑	薑			三		芸 ≣	三三		薑
	辰之御物成勘定帳 安永二年巳六月 豊田村庄屋小谷太右衛門他二	先納小前割方帳 安永二癸巳四月 豊田村	門ゟ西川善左衛門様他二名 - 豊田村庄屋 小谷太右衛辰之御物成勘定帳 明和九年十一月廿五日 豊田村庄屋 小谷太右衛	他一名《西川善左衛門様他二名	左衛門様他二名	·西川善左衛門様他二名	寅之歳御物戎勘定帳 明和八辛夘年二月 豊田村庄屋小谷太右衛門 毛見高寄帳 明和七寅年	豊田村荒年貢米納帳 明和七寅年十一月吉日	三分一銀請取日算用帳 明和七年八月十四日 :	用	荒年 貢米納帳 明和六己丑年十一月吉日	日	子歳銀納清取通 年寄重兵衛ゟ豊田村小谷太右衛門殿子ノ年御年貢之通 明和五年 栂村庄屋喜兵衛ゟ小谷太右衛門殿		覚〔請取〕 明和五子十二月十九日 和田村重兵衛ゟ豊田村小谷太右衛 先絲引請米勘定帳 明和五戊子年十一月 豊田村	豊田村荒年貢米納帳 明和五戊子年十一月吉日	先納銀名前改勘定帳 明和五戊子年九月吉日 豊田村	三分一銀請取日算用帳 明和五戊子年八月十四日♂初納 豊田村
	一 冊	⊞	m		通	i	₩ ₩	Ⅲ	-		一		通通		通冊	─	<u>₩</u>	
	芸	三	宝岩	葁 莹	三岩	臺	莹 莹	語	三	賣	三四	三	三	四四四			邑	
1	御物	先	名御め	惣 豊	衛門的未競	先 征	in //m					rtts	BEI //m	then		10.21	4-	名
	御物成勘定帳 安永六丁酉年十一月廿五日 豊田村庄屋小谷太右衛 一	先納銀利足割符帳 安永五年申十二月 豊田村	名ゟ河原田幾右衛門様他一名御物成勘定帳扣 安永五年申十二月 豊田村庄屋小谷太右衛門他一 一	惣勘定竒覚帳 安永五年申極月吉日 豊田村ニ月吉日 世田村荒年貢米勘定帳 安永五丙申年十二月吉日	衛門他一名《河原田幾右衛門様他一名 未歳御物成勘定帳扣 安永五丙申年三月十日 豊田村庄屋小谷太右 一	銀御借居二付銀主江返	即弗长钊扩展 安永四末手十月十六日 御米納庭改顔附帳 安永四年未ノ十月三日 豊田村 一	三分一銀寄日算用帳 安永四年未ノ八月十四日 豊田村 一	門他三名ゟ河原田幾右衛門様他一名	安永三午年勘定	先納銀引請米諸勘定帳 安永三甲午年十二月 豊田村	豊田村荒年貢米勘定帳 安永三甲午年十二月朔日	門他三名《河原田幾右衛門様他一名御物成勘定帳 安永三甲午年十一月廿五日 豊田村庄屋小谷太右衛 一	御米納庭改顏附帳 安永三年午十月十一日 豊田村	門他三名《西川善左衛門様他二名 巴歳御 物成勘定帳 安永三年午 七月廿五日 豊田村庄屋 小谷太右衛 一	安永三年午正月十三日	先納銀利足勘定帳 安永二年巳十月 豊田村	名♂西川善左衛門様他二名

441	芸		芸		四十二		三三	亖		0411	云元	云	岩	云		芸	云	芸		芸	丟	100	
覚〔三分一銀請取〕 十月廿日 大庭寺村庄屋与八ヶ豊田村小谷権之	御蔵米郷割扣請取萬覚 天明元年丑九月 豊田村	殿	丑歲銀納請取通 天明元年九月 和田村庄屋安右衛門《小谷権之丞	殿	丑歳御年貢之通 天明元年九月 栂村庄屋喜市《豊田村小谷権之丞	三分一銀日算用帳 天明元年丑ノ八月 豊田村	上神谷御蔵米門割帳 安永九年子九月吉日 小谷治四郎	子之三分一銀寄日算用帳 安永九年八月十三日 豊田村	郎他一名ゟ河原田幾右衛門様他一名	亥歳御物成勘定帳 安永九庚子年二月十七日 豊田村庄屋小谷治四	勘定目録 安永八年亥十二月	惣勘定寄帳 安永八年亥十二月 豊田村	豊田村亥之御物成新開勘定帳 安永八年十一月吉日	豊田村荒年貢米勘定帳 安永八年亥ノ十一月十九日	名 6 河	5.4. 可原日義宣新月義也二名 戌歳御物成勘定帳 安永八己亥年二月 豊田村庄屋小谷治四郎他一	勘定目録記 安永七年戌ノ十二月	惣勘定寄帳 安永七年戌十二月日 小谷	(豊田村)庄屋・年寄	戌歳御物成之事 安永七戊戌年十一月 武元仁兵衛他一名《右同村	豊田村戌之御物成新開勘定帳 安永七年十一月吉日	三分一銀寄日算用帳 安永七年戌八月 豊田村	門ゟ河原田幾右衛門様他一名
通	₩·		通		通	∰.	₩	冊		##	##	##	₩	<u> </u>		₩	₩	₩		通	₩		
完	二品	亖		芸	完	二九〇	六九		六		云	云		云至	六品	壹	弖		六	六〇	岩	芸	
上神谷御蔵米割符帳 天明三年夘九月	天明二寅年惣勘定目録并口込目録記	惣勘定寄帳 天明二年寅ノ十二月 豊田村	田幾右衛門様他一名	御物成勘定帳 天明二年寅ノ十一月 豊田村庄屋小谷治四郎ゟ河原	木綿下見帳 天明二年寅九月十九日	寅御蔵納米顔付覚帳 天明弐年九月十七日初 豊田村	丑算用覚 大庭寺 ≤ 豊田小谷	権之丞殿	御田畑御物成之叓 天明元丑年十二月 和田村庄屋安右衛門よ小谷	小谷権之丞様	覚〔皆済銀請取〕 丑十二月十三日 大庭寺村庄屋与八ゟ豊田村庄屋	丑御物成小前目録 丑十二月十三日 片蔵村ゟ豊田村小谷権之丞様	小谷	丑ノ御物成之覚 丑ノ十二月十一日限 釜室村庄や佐太郎ゟ豊田村	丑年〔受取〕 十二月十日 栂勘右衛門ゟ豊田小谷株	丑御物成 十二月十日 田中村ゟ豊田村小谷治四郎	木綿当損引高割符帳 天明元年丑ノ十一月	丞様	書簡〔米茂出し御猶豫 可被下候〕 十一月十九日 専七ゟ小谷権之	書簡〔御米津出し之義〕 十一月八日 太平寺村専七ゟ小谷権之丞様	豊田村荒年貢米勘定帳 天明元年丑十一月七日	書簡〔御米割方〕 十一月六日 太平寺村専七ゟ小谷権之丞様	丞殿

#

##

通

<u></u>

#

通

通 通

一 一 一 通 通 通 一 冊 通 通

一通

冊

小谷家文書

土地・租税 [年貢]

書簡(三百石割付) 九月廿六日 場伝内《小谷次四郎様 通 三		幾右衛門様他一名	ń	通	一部 御米廻狀 十月晦日 小谷治四郎ゟ片蔵村他九ケ村庄屋・年寄中様	=
書簡(三百石割付) 九月廿七日 小谷治四郎綠 書簡(「精米割付) 十月十二日 烟伝內4小谷次四郎綠 書簡(「精米割付) 十月十二日 烟伝內4小谷次四郎綠 書簡(「精米割付) 十月十二日 烟伝內4小谷次四郎綠 書簡(「精米割付) 十月十二日 伯太後所4小谷治四郎綠 書簡(「精米割付) 十月十二日 伯太後所4小谷治四郎綠 書簡(「精米割付) 十月十二日 伯太後所4小谷治四郎綠 書簡(「新米之(日) 十月十七日 白太後所4小谷治四郎綠 書面(新米之(日) 十月十七日 白太後所4小谷治四郎綠 書面(新米之(日) 十月十七日 白太後所4小谷治四郎綠 書面(新米之(日) 十月十七日 白太後所4小谷治四郎綠 書面(新米之(日) 十月十七日 白太後所4年谷子田田田子田 一大日 三年寄中株 書面(新大) 十月八日 宮藤村地一大村庄屋・年寄中 (東 三 大) 谷治四郎様 書面(新大) 十月八日 宮藤村地一大村庄屋・年寄中 (東 三 大) 谷治四郎様 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(第十七日) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(新大) 十月九日 古藤村地二大村庄屋・年寄中 (東 三 大) 谷治四郎4十月九日 小谷治四郎4十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(第十日) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 太平寺村 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大平寺村 書面(新大) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大村住屋・年寄中 (東 古) 十月九日 大村住屋・年寄中林 書面(第十日) 十月九日 小谷治四郎4十月九日 大村住屋・年寄中林 書面(新大) 十月九日 山村日前紀十八日 大田田村住屋・年寄中林 書面(第十日) 十月九日 小谷治田田村 (東 古) 十月九日 大田村住屋・年寄中林 書面(第十日) 十月九日 小谷治田田村 (東 古) 十月九日 大田村住屋・年寄中林 書面(第十日) 十月九日 小谷治田田村住屋・年寄中林 書面(第十日) 十月九日 小谷治田田村住屋・年寄中林 書面(第十日) 十月九日 小谷治田田村 (東 古) 十月九日 大田村住屋・年寄中林 書面(第十日) 十月九日 大田村住屋・年寄中林 書面(東 古) 十月七日 大田村住屋・年寄中林 書面(東 古) 十月七日 大田村住屋・大村村村 (本) 1月七日 大田村住屋・大村村村 (本) 1月七日 大田村住屋・日村村村村 (本) 1月七日 大田村村村村 (本) 1月七日 大田村村村村 (本) 1月七日 大田村村村 (本) 1月七日 大田村村村村 (本) 1月七日 大田村村村 (本) 1月七日 大田村村 (本) 1月七日 大田村村村 (本) 1月七日 大田村村 (本) 1月七日 大田村村村 (本) 1月七日 大田村村 (本) 1月七日 大田村村村 (本) 1月七日 (本) 1月七日 (本) 1月七日 (寛政四年子十一月	壹	一通	口上(くわし屋出米)	=
書簡(三百石割付) 九月廿七日 小谷治四郎绿 一通 三癸 金廻狀、初納る今日迄之評出し石数村下江御書記し可被遺候) 上神谷御米割方 酉九月廿七日 小谷治四郎绿右衞門他一午村庄屋・年寄中様 上神谷御米割方帳 寬政元年酉九月 豊田村小谷治四郎綠 「通 書簡(「結米割付)」十月十七日 小谷治四郎绿右衞門他一午村)庄屋 「通 書簡(「結米割付)」十月十七日 小谷治四郎绿右衞門他一午村)庄屋 「通 書簡(「結米割付)」十月十七日 仙太役所《费田村小谷治四郎	一 删	寛政三年亥十一月		通	書簡〔菓子屋出米之儀〕 十月廿九日	=
書簡(三百石制付) 九月十六日 现任内《小谷次四郎綠 一通 三 書簡(東子屋出来之儀) 十月昨日 加村伴助《豊田村小谷治四郎綠 主情(無来之内上郷三而武默急《大蔵《相納候》) 一月七日 加大的四郎綠 章 書館(無来之內上郷三而武默急《大蔵《相納候》) 一月七日 加大的四郎綠 章 書館(無来之內上鄉三面武默為文內谷治四郎殿 書館(無来之內上鄉三面武默為文內谷治四郎殿 書館(無来之內上鄉三面武默為文內谷治四郎殿 書館(無来之內上鄉三面武默為文內谷治四郎殿 三 書館(無来之內上鄉三面武默為文內谷治四郎殿 三 五 書館(無来之內上鄉三面武默為文內谷治四郎殿 三 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋] 十月九日 小谷治四郎殿 三 書館(東子屋出来) 十一月九日 富藏村荒右衛門《豊田村小谷治四郎綠 書館(東子屋出来) 十一月九日 富藏村荒右衛門《豊田村小谷治四郎綠 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋是) 十月九日 公本小谷治四郎綠 三 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋是) 十月九日 小谷治四郎殿 三 書館(東子屋出来) 十月九日 太平寺村專書館(與宋是) 中月九日 小谷治四郎殿 三 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋是) 中月九日 小谷治四郎殿 三 書 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋書) 中月九日 小谷治四郎殿 三 書 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋書) 十月九日 小谷治四郎線 三 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋書) 中間、東京 古本(東京書) 書館(東子屋出来) 十一月九日 太平寺村專書館(與宋書) 中間、東京 古本(東京書) 書館(東古書) 中間、東京 古本(東京書) 書館(東子屋出来) 十月九日 太平寺村専書館(與宋書) 中間、東京 古本(東京書) 書館(東京書) 書館(東京書) 書館(東京書) 書 書館(東京書)		名ゟ河原田幾右衛門様他二名				
書簡(三百石割付) 九月廿六日 烟伝内&小谷次四郎綠 一通 三次 書簡(東子屋出来之儀) 十月晦日 烟村伴助&豊田村小谷治四郎綠 三三 書簡(東子屋出来之人) 十月六日 西科力上田 小谷治四郎綠 三三 書簡(東子屋出来) 十月五日 一角五日 一月五日 一月五日 一月五日 小谷治四郎綠 書簡(所述来割付) 十月十二日 相伝内&小谷次四郎綠 書簡(所述来割付) 十月十二日 相伝內&小谷次四郎綠 書節(所述来割付) 十月十二日 相伝內&小谷次四郎綠 書節(所述来割付) 十月十二日 相大役所&一名&豊田村小谷治四郎祿 書節(所述来割付) 十月十二日 相大役所&一名&豊田村小谷治四郎祿 書節(所述来割付) 十月十二日 相大役所&一名を豊田村小谷治四郎祿 書節(所述来自人教) 十月十二日 相大役所&一名を豊田村小谷治四郎祿 書節(所述来) 一種 三 書簡(東子屋出来) 十一月六日 西祥山太小谷次四郎綠 書節(所述来) 一月十二日 神友役所&小谷治四郎祿 書語(所述来) 一月七日 山中与八小公治四郎綠 書語(所述来) 一月七日 山中与八小公治四郎綠 書語(東子屋出来) 十一月六日 西祥山太小谷次四郎綠 書語(東子屋出来) 十一月六日 西祥山太小谷次四郎綠 書語(東子屋出来) 十一月六日 西祥山太小谷池四郎綠 書語(東子屋出来) 十一月六日 西藤村前人衛門の郎像 書語(東子屋出来) 十一月八日 西藤村流右衛門&白田村上屋中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中村中		寛政三年亥二月	三六0	一通	中 東 御米急廻状 十月廿九日	=
書簡(三百石割付) 九月廿六日 堀伝内ふ小谷次四郎様 一通 云 書簡(東子屋出来之儀) 十月曜日 畑村伴助。豊田村小谷治四郎様 立毛下見帳 寛政元年酉九月 田村上和 小谷治四郎様 「		権之丞殿	j i		様	
書簡(三百石割付) 九月廿六日 場伝内 4 小谷治四郎様 一通 云 書簡(菓子屋出来之儀) 十月昨日 畑村伴助 4 豊田村小谷治四郎様 書簡(三百石割付) 九月廿六日 場伝内 4 小谷治四郎様 一通 云 書簡(菓子屋出来) 十一月九日 大平寺村専書館(「新来之内上郷ニ而弐駄急、大蔵へ相納候様可被仰付候) 一通 書簡(「見苦敷御米相納候分他] 十月廿八日 河原田幾右衛門他一名 4 豊田村小谷治四郎様 2 変元年酉九月 豊田村小谷治四郎様 2 書簡(「東子屋出出御廻 狀拜見) 3 7 五日 片蔵村勘兵衛 4 豊田村小谷治四郎様 2 章 書簡(「新来之内上郷ニ而弐駄急、大蔵へ相納候様可被仰付候) 一通 云 書簡(「東子屋出出) 十一月八日 公所 4 小谷治四郎様 2 変元年酉九月 世上中谷治四郎殿 2 章 書簡(「東子屋出出御廻 狀拜見) 3 7 五日 片蔵村勘兵衛 4 豊田村小谷治四郎様 2 章 書簡(「新来之内上郷ニ而弐駄急、大蔵へ相納候様可被仰付候) 一通 云 書簡(東子屋出出) 十一月八日 公所 4 小谷治四郎様 2 変元年酉九月 位太役所 4 小谷治四郎様 2 章 書簡(「新来之内上郷ニ而弐駄急、大蔵へ相納候様可被仰付候) 一通 云 書簡(「東子屋出来) 十一月八日 富蔵村荒右衛門 4 豊田村小谷治四郎様 2 変米田地後植御来廿三石御座候 3 ず七 4 小谷治四郎様 2 変米田地後植御来廿三石御座候 3 変米田地後植御来廿三石御座候 3 変・半日 山中与八 5 小谷治四郎様 2 変・1 月七日 山中与八 5 小谷治四郎様 3 豊田村小谷治四郎様 3 豊田村小谷治四郎様 3 章 書簡(東子屋出来) 十一月八日 京蔵村荒右衛門 4 豊田村小谷福之 4 4 小谷治四郎様 3 章 音の(東子屋出来) 十一月八日 太平寺村専書簡(「新来之内上郷 4 年寄中様 2 章 書前(東子屋出来) 十一月八日 太平寺村専書前(「新来之内上郷 4 本の治四郎殿 3 章 音の(東子屋出来) 十一月八日 京蔵村荒右衛門 4 豊田村小谷福之 4 4 4 7 年 3 中 4 4 年 3	-	寛政二年十二月 和田村庄屋安右衛門ゟ	壹九	一通	御米急廻狀 十月廿九日	=.
書簡(三百石割付) 九月廿七日 小谷治四郎綠 一通 云 書簡(栗子屋出来之儀) 十月昨日 烟样中助金豐田村小谷治四郎綠		_			名な小谷治四郎殿	
書簡(三百石割付) 九月廿七日 小谷治四郎様 一通 云、書簡(東子屋出米之儀) 十月毎日 畑村伴助る豊田村小谷治四郎様 御米割方 酉九月廿七日 小谷治四郎は 一冊 三 書簡(東子屋出米之儀) 十月五日 小谷治四郎は 三 書簡(東子屋出米之儀) 十月五日 小谷治四郎は 十月五日 小谷治四郎様 虚・年寄中様 二面 三 書簡(東子屋出米之儀) 十月五日 小谷治四郎は十ヶ村と屋・年寄中様 上神谷御米割方臓 寛政元年酉九月 二面 三 書簡(東子屋出出御廻 駅月1 1月五日 小谷治四郎は十ヶ村と屋・年寄中様 上神谷御米割方臓 寛政元年酉九月 二面 三 書簡(東子屋出出御廻 駅月1 1月五日 小谷治四郎は十ヶ村と屋・年寄中様 上神谷御米割方臓 寛政元年酉九月 1面 三 書簡(東子屋出出御廻 駅月1 1月六日 四件助る小谷治四郎は 中田本会補の出財 1面 三 書前(東子屋出出の理様) 十月六日 西伴助る小谷治四郎様 中田本会様の出来とと、大日のおおから治四郎様 1面 三 書前(東子屋出来) 十月八日 富蔵村荒石衛門を豊田村小谷治四郎様 中田大日の大後所のお園では、大村のお田郎様 1面 三 書前(東子屋出出の理様) 十月八日 富蔵村荒石衛門を豊田村小谷油と中谷土の水谷治四郎様 中田大日の大谷市の部職 1面 三 書前(東子屋出来) 十月八日 富蔵村荒石衛門を豊田村小谷油とでより名がいると、大蔵・石倉田のは、大田 1十月九日 大平寺村専門を豊田村のおお記のは、大田 1十月九日 大平寺村の本のお記は、大田 1十月九日 大田 1十月九日 1十月十日 1十月九日 1十月九日 1十月九日 1十月十日 1十	_	寛政二年戌二月	弄	通	書簡〔見苦敷御米相納候分他〕 十月廿八日	=
書簡(三百石割付) 九月廿六日 堀伝内&小谷次四郎様 一通		多米田地後植御用捨引割賦帳	臺			
書簡(三百石割付) 九月廿七日 小谷治四郎殿 一通 三 書簡(菓子屋出米之儀) 十月5日 四様中から治四郎様 一面 三 書簡(三百石割付) 九月廿七日 小谷治四郎殿 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し不知村下江御書記し可被遺候) 十月十八日 役所よ小谷治四郎殿 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中年寄中様 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中年寄中様 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中等中様 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中月十八日 役所よ小谷治四郎殿 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中月十八日 役所よ小谷治四郎殿 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中月十八日 役所よ小谷治四郎殿 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中月十八日 役所よ小谷治四郎様 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中月1日 本平寺村専書簡(「新来之儀」 十月十日 自太役所よ場合治四郎機 一面 三 書簡(「東子屋は三郎渡米津出し米へ和村方相調不申候」中月1日 本平寺村専書簡(「新来之儀」 十月十日 自太役所よ小谷治四郎様 三 書簡(「東子屋出米」 十一月八日 富蔵村荒右衛門よ豊田村小谷権之中月1日 役所よ小谷治四郎殿 一月七日 山中与八よ小谷治四郎様 七よ小谷治四郎様 七よ小谷治四郎様 七よ小谷治四郎様 七よ小谷治四郎様 七まか谷治四郎様 一月七日 山中与八よ小谷治四郎様 三面は下袋植御米廿三石御座候」 十一月七日 太平寺村専書簡(「東子」ない谷治四郎殿 一月七日 山中与八よ小谷治四郎様 三面 書簡(「東子屋出米」 十一月八日 富蔵村荒右衛門よ豊田村小谷権之中は 一面 三面は下袋 一面は下袋 一面は下窓 一面に下窓 一面に下に下る 一面に下る		専七ゟ小谷治四郎様		通	書簡〔餅米之内上郷ニ而弐駄急~大蔵へ相納候様	
書簡(三百石割付) 九月廿六日 堀伝内&小谷次四郎様 「通 云、書簡(菓子屋出米之儀) 十月五日 「如村伴助&豊田村小谷治四郎様」 「	_	ゟ津出し可仕旨承知〕 十一月九日	臺	通	覚 十月廿日	=
書簡〔三百石割付〕九月廿七日 小谷治四郎ほ		丞様				
書簡〔三百石割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 「通 」		十一月八日	臺	通		=
書簡(三百石割付) 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一通 云 書簡(菓子屋出米之儀) 十月昨日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 こ毛下見帳 寛政元年酉九月 豊田村 一冊 こ 書簡(素子屋出出御廻 狀拜見) 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 書簡(糯米割付) 十月十五日 河原田幾右衛門他一名ゟ豊田村 一冊 こ 書簡(菓子屋出出御廻 狀拜見) 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 本谷治四郎殿 一冊 こ 書簡(菓子屋出出御廻 狀拜見) 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 小谷治四郎殿 一冊 こ 書簡(菓子屋出出御廻 狀拜見) 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 小谷治四郎殿 一冊 こ 書簡(菓子屋出出御廻 狀拜見) 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 小谷治四郎殿 一冊 こ 書簡(菓子屋出三郎渡米津出し米ハ私村方相調不申候ニ付) 十 「月七日 山中与八ゟ小谷治四郎様 こ 書簡(菓子屋出半之儀) 十 月 本日 四村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 こ 書簡(菓子屋出半之儀) 十 月 本日 四村は 大村 西半助ゟ小谷次四郎様 こ 書簡(菓子屋出半之儀) 十 月 本日 四村 中 本 本 寺村 専 本 寺 中 様 こ 書 音 は 中 与八ゟ 小谷 治四郎 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 子 と 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 寺 中 様 こ 書 音 は 本 子 子 と ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま			Ц	通	書簡〔餅米之儀〕 十月十七日	
書簡〔三百石割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一通 云 書簡〔菓子屋出米之儀〕 十月毎日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 書簡〔三百石割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一冊 云 書簡〔菓子屋は三郎渡米津出しみが上屋・様 こで下見帳 寛政元年酉九月 豊田村 一冊 云 書簡〔菓子屋津出御廻 狀拜見〕 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 一冊 云 書簡〔菓子屋津出御廻 狀拜見〕 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 小谷治四郎殿 「一冊」 云 書簡〔菓子屋津出御廻 狀拜見〕 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 小谷治四郎殿 「一冊」 云 書簡〔菓子屋津出御廻 狀拜見〕 霜月五日 片蔵村勘兵衛ゟ豊田村 小谷治四郎殿 「一月五日」 「一月五日」 「一月五日」 「一月五日」 「一月五日」 「一月七日」 「一月八ゟ小谷治四郎様」 「一月七日」 「一月十日」 「一月日」 「一月十日」 「一月日」 「一月」 「一月日」 「一月日」」 「一月日」 「一月日」 「一月日」 「一月」 「一月日」 「一月日」 「一月日」 「一月日」 「一月日」 「一日」 「一月」 「一月日」」 「一月日」 「一月日」 「一月日」 「一月」 「一月		廿三石御座候〕 十一月七日	壹		• 年寄中様	
書簡〔三百石割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一通 三 書簡〔東子屋出来之儀〕 十月5日 四件助ゟ小谷次四郎様書簡〔三百石割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一冊 三の 御来割方 西九月廿七日 小谷治四郎ゟ右村々(太平寺村他九ヶ村)庄 一通 三の 御来割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様上神谷御米割方帳 寛政元年酉九月 豊田村 一冊 三の 御来割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様上神谷御米割方帳 寛政元年酉九月 埋伝内ゟ小谷次四郎様 一冊 三の 御来割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 三の 御来割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 三の 御来割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 「一冊 三の 御来割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ 片蔵村勘兵衛ゟ 豊田村 小谷治四郎様 「一冊		治四郎様		通	御米割方 西十月十六日	
書簡〔大蔵納餅米他〕 十月十五日 河原田幾右衛門他一名 を豊田村 一通 三 書簡〔来手形拾弐石分受取〕 十一月六日 西伴助 4 小谷次四郎様 書簡〔無米割付〕 九月廿六日 堀伝内 4 小谷次四郎様 一冊 三 書簡〔菓子屋出米之儀〕 十月五日 小谷治四郎 4 片蔵村勘兵衛 4 豊田村 4 小谷治四郎様 三 書簡〔東子屋出 4 神 7 月五日 小谷治四郎 5 片蔵村勘兵衛 4 豊田村 4 中 7 中 1 日 小谷治四郎 5 片蔵村勘兵衛 4 豊田村 4 中 1 日 小谷治四郎 5 片蔵村也九ヶ村庄屋・年寄中様 2 書簡〔東子屋出 4 神 7 月五日 小谷治四郎 5 片蔵村勘兵衛 4 豊田村 4 中 1 日 小谷治四郎 5 片蔵村也九ヶ村庄屋・年寄中様 2 書簡〔東子屋出 4 神 7 月五日 小谷治四郎 5 片蔵村勘兵衛 5 豊田村 4 中 1 日 1 中 1 日 1 中 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1		津出し米ハ私村方相調不申候ニ付)	臺		小谷治四郎殿	
書簡〔編来割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一通 三 書簡〔菓子屋出来之儀〕 十月晦日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書簡〔編来割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一冊 三 書簡〔菓子屋出来之儀〕 十月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 上神谷御来割方帳 寛政元年酉九月 豊田村 一冊 三 御来割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 三 書簡〔菓子屋出来之儀〕 十月晦日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前〔菓子屋出来之儀〕 十月晦日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前〔菓子屋出来之儀〕 十月晦日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前〔菓子屋出来之儀〕 十月晦日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前〔東子屋出来之儀〕 十月毎日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前〔東子屋出来之儀〕 十月毎日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前〔東子屋出来之儀〕 十月毎日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前〔東子屋出来之儀〕 十月毎日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様 1 書前「東子屋出来之儀」 中間 1 書前「東子屋」 1 書前「田」屋」 1 書前「東子屋」 1 書前「田」屋」 1 書前「田」屋」 1 書前「田」屋」 1 書前「田」屋」 1 書前「田」	_	取〕十一月六日	臺	一通	書簡〔大蔵納餅米他〕 十月十五日	=
上神谷御米割方帳 寛政元年酉九月 豊田村 一冊 壹一書簡〔菓子屋津出御廻 狀拜見〕 霜月五日 片蔵村勘兵衛々豊田村 立毛下見帳 寛政元年酉九月 豊田村 一冊 壹0 御米割方 十一月五日 小谷治四郎よ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 一冊 壹0 御米割方 十一月五日 小谷治四郎よ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 一冊 壹0 御米割方 十一月五日 小谷治四郎よ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 一冊 壹0 御米割方 十一月五日 小谷治四郎よ片蔵村他九ヶ村庄屋中様 一冊 壹0 御米割方 十一月五日 小谷治四郎よ片蔵村他九ヶ村庄屋・年寄中様 一冊 一冊 一冊 一冊 一冊 一冊 一冊 一		小谷治四郎様		一通	書簡〔糯米割付〕 十月十二日	=
立毛下見帳 寛政元年酉九月 豊田村 一冊 壹の 御米割方 十一月五日 小谷治四郎ゟ片蔵村他十ヶ村庄屋・年寄中様 屋・年寄中様 一通 三の 急廻狀〔初納る今日迄之津出し石数村下江御書記し可被遺候〕 十一月三日 豊田村よ片蔵村他九ヶ村庄屋中様 一元 三元 書簡〔菓子屋出米之儀〕 十月晦日 畑村伴助々豊田村小谷治四郎様書簡〔三百石割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様		狀拜見〕 霜月五日	壹	<u></u> ⊞	上神谷御米割方帳	=
屋・年寄中様 十一月三日 豊田村よ片蔵村他九ケ村庄屋中様 一通 一	_	十一月五日	量0	<u></u>	立毛下見帳 寛政元年酉九月	=
卸长到方 雪九月廿七日 小学台写那个台寸を(长平寺寸也九ケ寸)を 一直 一直 一直 大门内方小目 12 12 13 15	_	豊田村合片蔵	E P	- ii	屋・年寄中様	
書簡〔三百石割付〕 九月廿六日 堀伝内ゟ小谷次四郎様 一通 云、 書簡〔菓子屋出米之儀〕 十月晦日 畑村伴助ゟ豊田村小谷治四郎様		屋台ニコ女	= = = = =	重	即长割方 雪九月廿七日	
		十月晦日	壽	一通	書簡〔三百石割付〕 九月廿六日	=

小谷家文書

土地•租税 [年貢]

壹

幾右衛門様他

三 寛政五丑ノとし勘定目録

会河原田幾右衛門様他一名量 丑年御物成勘定帳 寛政六年寅二月 豊田村庄屋小谷治四郎他一名 一冊

田幾右衛門様他一名 豊田村庄屋小谷治四郎他一名《河原 一冊三次 中勘定帳 寛政六年寅閏十一月 豊田村庄屋小谷治四郎他一名《河原 一冊

☆河原田幾右衛門様他一名芸中 寅年御物成勘定帳 寛政七年夘二月 豊田村庄屋小谷治四郎他一名 一冊

号O 豊田村荒年貢勘定帳 寛政七年夘十一月 小谷

他一名《河原田幾右衛門様他一名 世田村庄屋小谷治四郎 一冊 一一

三 辰御年貢請取之通 寛政八年九月 栂村庄屋・年寄ゟ豊田村小谷株 一通

三 豊田村荒年貢勘定帳 寛政八年辰ノ十一月 小谷

名《河原田幾右衛門様他一名 是田村庄屋小谷治四郎他一 一冊 是 辰之御物成中勘定帳 寛政八年十一月 豊田村庄屋小谷治四郎他一 一冊

会河原田幾右衛門様他一名長年御物成勘定帳 寛政九年巳二月 豊田村庄屋小谷治四郎他一名 一冊

三、 覚(寛政九巳年当御年貢銀之内受取) 十月九日 栂年寄喜左衛門 一通

他一名《河原田幾右衛門様他一名 世一名《河原田幾右衛門様他一名》 豊田村庄屋小谷治四郎 一冊

会河原田幾右衛門様他一名会河原田幾右衛門様他一名一冊会河原田幾右衛門様他一名一冊会河原田幾右衛門様他一名一冊会河原田幾右衛門様他一名一冊会河原田幾右衛門様他一名一冊会河原田幾右衛門様他一名一冊会河原田幾右衛門様他一名一冊会河原田幾右衛門様他一名会河原田幾右衛門様他一名会河原田幾右衛門様他一名会河原田幾右衛門様他一名会河原田幾右衛門様会河原田幾右衛門様会河原田</l

郎他一名ゟ河原田幾右衛門様他一名 | 野他一名と河原田幾右衛門様他一名 | 中田 | 豊田村庄屋小谷治四 一冊

#

云〇 稲作方寛政十年免割目録記 午十一月 豊田村

午之御成惣勘定寄帳 寛政拾歳十二月 豊田村

HH HH

兲

四郎他一名ゟ河原田幾右衛門様他一名

云 未年御年貢請取之通 宽政十一年九月 栂村庄屋·年寄る小谷殿 一通

四郎他一名《河原田幾右衛門様他一名云》 卷田村庄屋小谷治 一冊

芸 豊田村荒年貢勘定帳 寛政拾一歳未十一月

##

云 未之御物成惣勘定寄帳 寬政十一歳十二月 豊田村

三六 寛政拾一未歳木綿稲作免割目録

三元 両作寛政拾壱未歳免割目録

##

∰

一名《河原田幾右衛門様他一名 一年二月 豊田村庄屋 小谷治四郎他 一冊

四郎他一名ゟ河原田順吾様他一名 一甲十二年十一月廿五日 豊田村庄屋小谷治 一冊

売二 豊田村荒年貢勘定帳 享和元歳酉十一月

三 川辺砂入地荒水押御用捨米割符帳 享和元年酉十一月 豊田村

三 けみ帳 享和弐年九月吉日

HH HH HH

四三 寅年御物成勘定帳 文化四年夘二月廿四日 豊田村庄屋小谷治四郎 一冊 豐三	原田順吾様他一名	四三 丑年御物成中勘定帳 文化二年十一月 豊田村庄屋小谷治四郎ゟ河 一冊 閏10	四一 豊田村荒年貢勘定帳 文化二年丑十一月朔日 四元	210 丑三分一銀取立帳 文化二年八月 豊田村 一冊 三六	20元 稲作御見分高株 < 附出し御引方勘定帳 文化元年子十一月 一冊	四八 豊田村荒年貢勘定帳 文化元年子十一月 一冊 四記	河原田順吾様他一名	BO₽ 子之御物成中勘定帳 文化元歳十一月廿五日 小谷治四郎他一名♂ 一冊 聖芸	BOX 子之御蔵米庭改顔附帳 文化元年十月 豊田村 四回	BG 三分一銀納取立帳 文化元年子八月 豊田村 一冊	一名《河原田順吾様他一名	BOB 亥之歳御物成勘定帳 享和四年子ノ二月 豊田村庄屋小谷治四郎他 一冊 空三	BD	帳 等和三歳十一月吉日	H	郎他一名ゟ河原田順吾様他一名	四01 亥ノ御物成中勘定帳 享和三年十一月廿五日 豊田村庄屋小谷治四 一冊 四八	200 木綿御見分帳 享和三年亥九月 豊田村扣 一冊	一	三六 戌之御物成惣勘定寄帳 享和弐年十二月 豊田村 1冊 □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	豊田村荒年勘定帳 享和	郎他一名ゟ河原田順吾	云 戌之御物成中勘定帳 享和弐年十一月廿五日 豊田村庄屋小谷治四 一冊
川辺稲作下見帳(文化八年未九月十五日)豊田村(一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	文化七歳午之勘定目録	午之御物成惣勘定帳 文化七年十二月 豊田村 一冊	午御藏米庭改顔附帳 文化七歳十一月 豊田村 一冊	豊田村荒年貢勘定帳 文化七年午十一月 一冊	他一名ゟ稲葉仙右衛門様他二名	御物成中勘定帳 文化七年午十一月廿五日 豊田村庄屋小谷喜久治 一冊	文化六歳巳之勘定目録	巳之御物成惣勘定寄帳 文化六年十二月 豊田村 一冊	豊田村荒年貢勘定帳(文化六年巳十一月)	文化六年十一月吉日	豊田村巳之御物成山年貢・奥山手・畑年貢・三木閉下・運賃銀 一冊	巳御年貢之通 文化六年九月 栂村年寄善右衞門他一名ゟ小谷殿 一通		御囲籾三斗五升入分御取立勘定帳 文化六年巳八月十五日上納 一冊	木綿株、付出し御引勘定帳 文化五年辰十一月 一冊	川辺水入株、付出シ御引勘定帳(文化五年辰十一月)	豊田村荒年貢勘定帳 文化五年辰十一月	二名ゟ河原田順吾様他二名	御物成中勘定帳 文化五年辰十一月廿五日 豊田村年寄為右衛門他 一冊	夘歳御物成勘定寄帳 文化四年十二月 豊田村 一冊	豊田村荒年貢勘定帳 文化四年夘十一月	三分一銀取立帳 文化四年夘八月 豊田村 一冊	他四名ゟ河原田順吾様他二名

		小谷家文書	土地・租税[年貢]	_		_ 	
一冊 四元 1	豐	川辺稲作御	文化八年未九月	<u>₩</u>		文化拾壱年戌十二月十九日 和田村庄屋平治	通
三分一級政立帳 文化九歳中八月 豊田村 三分一級政立帳 文化九歳中八月 豊田村 三分一級政立帳 文化九歳中八月 豊田村 中之御蔵水庭改瀬附帳 文化九歳中八月 豊田村 一冊 豊芸 次都年貢之通 文化十二年 株村年寄善右衛門他一名4とよだ小谷 豊田村荒年貢勘定帳 文化九年十二月 豊田村 一冊 豊田村荒年貢勘定帳 文化九歳中八月 豊田村 一冊 豊田村荒年貢勘定帳 文化十年7月 豊田村 一冊 豊田村荒年貢勘定帳 文化十三年7九月 豊田村 「一冊 豊田村荒年貢勘定帳 文化十三年7九月 豊田村 一冊 と豊田村荒年貢勘定帳 文化十三年7十1月吉日 豊田村定年2000 (受取) 文化十三年7九月 庄屋・午客4御代管様村舎四路機 文化十二年成九月 豊田村 一冊 豊田村売年貢勘定帳 文化十三年7九月 庄屋・午本3御代管様村舎四路機 文化十三年7九月 豊田村 一冊 豊田村売年貢勘定帳 文化十三年7九月 庄屋・午本3御代管様村舎四路機 文化十三年7九月 豊田村 一冊 豊田村売年貢勘定帳 文化十三年7十月 豊田村 世屋小谷舎入治恒の部機 文化十三年7十月 豊田村 世屋・谷舎入治恒の部機 文化十三年7十月 豊田村 世屋・谷舎入治恒部機 文化十三年7十月 豊田村 世屋・大名舎入治県 正原・大名・三和代官様 大名・三和代官様 大名・三和村市田 大名・三和村市田 大名・一月 豊田村 村村四路 大田 大名・一日 大田 大田 大名・一日 世 長 公・古田 大田	当四	午之御物式	文化八年十二月	∰-		即至豊田村小谷次四郎殿	
世上の御歌座政政顧附順、文化九歳十月、豊田村 世景 大化十二家年目録 大化十二年十十月十五日 豊田村市上の御歌成山年貢・奥山手・畑年貢・三大関下・運賃銀 世景 大化十二家年目録 大化十三年十十月十五日 豊田村産雇事治政 大化十二年十十月十五日 豊田村産雇事治政 大化十二年十十月十五日 豊田村産雇事治定順 大化十二年大十二月十四日 大田村産雇事治政 大田和田村庄雇平治良 一世 とよ田小谷 大田和別が成(1年) 大化十二成十月 豊田村産雇事治定順 大化十二年大十一月 世界 大田和田村庄屋平治良 一世 との副が、成政副定制 大化十三年十二月十日 世界 大田和田村庄屋平治良 七田本の名が成(1年) 大田和村庄屋平治良 七田本の名が成(1年) 大田和村庄屋平治良 七田本の名が成(1年) 大田和村庄屋平治良 七田本の名が成(1年) 大田和村庄屋平治良 七田本の名が成(1年) 大田和田村庄屋平治良 七田本の名が成(1年) 大田和田村庄屋平治良 七田本の名が成(1年) 大田和田村庄屋平治良 七田屋の名が成(1年) 大田和田村庄屋平治良 七田屋の名が成(1年) 大田和田村庄屋平治良 七田屋の名が成(1年) 大田和田村庄屋平治良 七田屋の名が成(1年) 大田和田村庄屋平治良 七田村田田和田村院年貢勘定帳 大化十三年十二月十日 世屋の名が成(1年) 大田和村店年貢勘定帳 大化十三年十二月 世屋の名が成(1年) 大田村田田村田屋の名が高いた。 大田本の名を一部では、大田の子・月 世界・日本の名が、大田本の名を一部では、大田の子・月 世界・日本の名が、大田の子・月 世界・日本の名が、大田の田・田本の名を「一部」 大田本の名を「一部」 大田本の名を「一郎」 大田本の名を「一郎」 大田本の名を「一部」 大田本の名を「本の名を「本の名を「本の名を「本の名を「本の名を「本の名を「本の名を「	三	三分一眼取	文化九歳申八月 豊田	<u></u> ∰	四品	帳 文化十一年十二月	1111
豊田村荒年貢勘定帳 文化十年八月 豊田村 一冊 20 20 20 20 20 20 20 2	票 :	申之御蔵米	文化九歳十月	<u></u> ₩		御年貢之通 文化十一年 栂村年寄善右衛門他一名よとよだ小谷	通
世界 文化九年十一月吉日 小谷 三型田村完年貢制定帳 文化九年中十一月 豊田村 三世 (15) 成十二月十五日 根与左衛門含とよた小谷藤 「清政) 成十二月十五日 根与左衛門含とよた小谷藤 「清政) 成十二月十五日 根与左衛門含とよた小谷藤 「成年御物成類用覧 十二月十四日 とよ田小谷 「清政) 成十二月十五日 根与左衛門含とよた小谷藤 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門含とよた小谷藤 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門含とよた小谷藤 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門含とよた小谷藤 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門含とよた小谷様 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門合とよた小谷様 「清政) 水谷一名合編集値右衛門様地 1名 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門合とよた小谷様 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門合とよた小谷様 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門合とよた小谷様 「清政) 成十二月十五日 相与左衛門合とよた小谷春	豐	豊田村申之	御物成山年貢・奥山手・畑年貢・三木閉下・運賃銀	 			ŀ
世界の大学の大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大		帳 文化九年	年十一月吉日 小谷	101	四五六		! #
四三次第三分一取立帳 文化十年八月 豊田村 一冊 20 多米稲作株 文 附出し 免割・普請所人足附出し・検見入三口勘定とおた(を引) 校十二月十五日 楊与左衛門 4 とよた小谷籍 20 大き石) 校上二月十五日 楊与左衛門 4 とよの小谷 2 経過 2 大・石 2 経過		豊田村荒年	文化九年申十一	删	置	文化十一年戌年	通
世界の大学の大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大		酉之歳三分	帳 文化十年八月	<u></u>	罢	十二月十四日受取	通
本綿御引御取米〆附出し免割帳 文化十年西閏十一月 豊田村 一冊 20 亥年田畑御物成之事 文化拾二年十二月廿五日 豊田村住屋平治良 一冊 20 亥年田畑御物成之事 文化拾二年十二月廿五日 豊田村住屋平治良 一冊 20 亥年田畑御物成之事 文化十三年子ノ九月 庄屋・年寄る御代官様 一冊 20 子之年御成か 一冊 20 一冊 20 20 20 20 20 20 20 20	四四〇	豊田村荒年		<u>-</u>	罢九	十二月十六日請取皆済	通
四三年稲作御用捨株、附出し帳并御扶持方渡し米奥ニ有 文化十 一冊 とよれ・公喜 四三年稲作御用捨株、附出し帳が加出技力が渡り来奥ニ有 文化十 一冊 ととよた・公喜 四三年稲作御用拾株、附出し帳 文化十三年九月十九日 和田村庄屋平治郎を豊田 一通 とよた・公喜 四三年福作御見分帳(字多米并・小池法之内) 文化十一年成九月 豊田村 一冊 と屋・公舎 (大音 御り成 御 引 株 下 附出し帳 文化十一年成九月 豊田村 一冊 と屋・ (四四	木綿御引御	し免割帳 文化十年酉閏十一月	<u></u> ₩	四六0	文化拾二年十二月十九日	通
四年稲作御用捨株へ附出し帳并御扶持方渡し米奥ニ有 文化十 一冊	四四二	酉之御物成		<u>₩</u>			
年年 (公主) (大学) (大学)	四四三	作	帳并御扶持方渡し米奥ニ有	<u></u> ₩	哭	〔受取〕 文化十弐亥年十二月廿日 桐村役人 よとよた 小谷喜	通
大学の関係を表示している。		年					ŀ
村沿四郎殿	四四四四	戌年銀納請	文化拾壱年九月十九日	通	罢	文化十三年閏八日	1111
福作御見分帳(字多米并小池法之内) 文化十二年成九月 豊田村 一冊 とよ田小谷 「通 大年御物成算用覚 十二月十四日 とよ田小谷 「通 大年御物成算用覚 十二月十四日 とよ田小谷 「通 大年御物成算用党 十二月十四日 とよ田小谷 「通 大年御物成算用党 十二月十四日 とよ田小谷 「通 大年御物成算用党 十二月十四日 とよ田小谷 「通 大年御物成算用党 十二月十四日 とよ田小谷 「通 大年御成惣勘定寄帳 文化十三年十二月吉日 豊田村 日		村治四郎殿			5	文化十三年子ノ九月	##}
世界の () 20 多米稲作株 2 附出し免割・普請所人足附出し・検見入三口勘定制 () 20 多米稲作株 2 附出し免割・普請所人足附出し・検見入三口勘定制 () 21 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	四五	在量小谷喜欢	之内〕 文化十一年戌九月	₩	四品	顔附帳 文化十三年十月 豊田村	H
おほく〔差引〕 極月十五日 根与左衛門ゟとよた小谷様 「通 いっぱし、美田村荒年貢勘定帳 文化十二年六十一月 豊田村 二冊 とよ田小谷 「通 いっぱし、美田村荒年貢勘定帳 文化十三年十二月吉日 豊田村庄屋小谷喜覧(差引) 成十二月十五日 根与左衛門ゟとよた小谷様 「通 これがいます。 一通 これがいます。 一番 これがいます。 これがいまりがいます。 これがいまりがいます。 これがいまりがいます。 これがいまりがいまりがいます。 これがいまりがいまりがいまりがいまりがいまりがいまりがいまりがいまりがいまりがいまり	四	御蔵米庭改	文化十一歳戌十月	— ∰			
おほへ〔差引〕 極月十五日 根与左衛門々とよた小谷様	四四七	豊田村荒年		<u></u> ₩	四六六	文化	##
 おほく〔差引〕 極月十五日 おほく〔差引〕 成十二月十五日 根与左衛門よとよた小谷様 一通 一項 一回 一項 一項	四 八	稲作御見分	文化十一年戌十一月	m	四六七	文化十三年十二月吉日	##
おほへ〔差引〕 極月十五日 一番 一通 とよた小谷様 一通 人治他一名ゟ稲葉仙右衛門様他二名 以子二月十五日 栂与左衛門ゟとよた小谷様 一通 人治他一名ゟ稲葉仙右衛門様他二名 とよ田小谷 一通 スープ とな田小谷 一通 とな田小谷 一通 とな田小谷 一通 スープ とな田小谷 一通 スープ とな田小谷 一道 こう はんしん はいっぱん こう はいまん こう はいっぱん こう はいしん こう はいっぱん こう はいしょう こう はいしょう はいしょう はいしょう こう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう こう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいま こう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいまん こう はん こう はいまん こう はい はい はいまん こう はいまん こう はい はいまん こう はいまん	問 九			通	四六	文化	#
おほ〈〔差引〕 極月十五日 一 相与左衞門ゟとよた小谷様 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	四五〇	戌年御物成	十二月十四日	通	四六九	文化十四年十一月廿五日 豊田村庄屋小谷喜	#
おほへ〔差引〕 極月十五日 一通 一	骂.			通		一名《稲葉仙右衛門様仙	
	骂	おほへ「差別		通	0中四	・普請所人足附出し・検見入三口勘定	#

1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	御年貢請取之通 文政六未九月日 栂村役人ゟ豊田村小谷殿 一通	空会 小前目録 文政五年午十一月 小谷	-	III 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日	帳 文政五年十一月吉日 小谷 長二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	は、「上十十二十二月を「二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	只一 御年貢請取之通 文政五年午九月 栂村役人♂小谷喜久治殿 一通 500	田村 ECU 多米田地大豆作并後植稲作御見分帳下見帳「文政五年午九月」豊 一冊 開発	已之惣勘定寄帳 文政四年十二月 豊田村	稲作下見帳 文政四年已九月 豊田	「「「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「」 「	等。 豊田村荒年貢勘定帳 - 文政三年辰十一月十一日	過米株~改出し渡し帳(文政二夘年)	治	昭	写 卯之三分一銀取立帳 文政弐年八月 豊田村 一冊 咒!	治他一名☆稲葉仙右衞門様他二名 豊田村庄屋小谷喜久 一冊 50	21 丑之惣勘定寄帳 文化十四年十二月 豊田村	帳 文化十四年丑十二月 豊田村
三分一鋹取立帳 天保五年午八月吉日 一二	立覚 天保五年午七月四日	豊田村荒年貢勘定帳 天保四年巳十一月日 一二	三分一銀取立帳 天保四年巳八月吉日 一日	天保弐年卯勘定目録 豊田村 一臣	豊田村荒年貢勘定帳 天保弐年夘十一月日 一日	伯太御役所 本緒作御毛見扣帳 天保弐年外十月 豊田村庄屋小谷助楠他四名♂ 一E	帳 天保弐年夘十月吉日 豊田村 一	三分一銀上納取立帳 天保弐年卯八月十三日 豊田村 一田	文政拾三年寅勘定目録 豊田村 一里	三分一銀上納取立帳 文政十三歳寅八月与利 豊田邨 一日	帳(文政十二年十一月吉日) 豊田村丑之御物成山年貢・奥山手・畑年貢・三木閉下・運賃銀(三	三分一銀上納取立帳 文政十二年丑八月 豊田村 一里	文政十一年十月廿日 小谷 一	三分一銀上納取立帳 文政十一年子八月十三日 豊田村 一里	御年 貢請取之通 文政七申年 栂村庄屋米田嘉兵衛 & 小谷喜久治殿 一足	小前目録 文政七年申十二月 小谷 一	小谷殿 中年極月十九日 和田村庄屋平次良ゟ豊田村 一足中年田畑御物成之事 申年極月十九日 和田村庄屋平次良ゟ豊田村 一足	未歳田畑御物成之事 文政六未年 庄屋平次郎《豊田村小谷氏 一	目録 文政六年未十二月 小谷
H	- 1111	##}	#	1111	#	1111	#	₩·	##	##	1111	##	 -	∰·	通	通	通	通	通

小谷家文書 土地•租税〔年貢〕

	月吉日 豊田邨 一冊 三元 1十三日ョリ 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1年巳十月十一日 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1月 和泉国第五区大鳥郡菱木村地 一冊 三元 1月 和泉国第五区大鳥郡菱木村地 一冊 三元	月 豊田村割元小谷助楠他四名を 一冊 三元 1月吉日 豊田邨 一冊 三元 1十月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1十月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1十月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1十月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1日 三二 三二 三二 1日 三二 三二 三二 1日 日 豊田村主屋・年寄 一冊 三二 1日 日 豊田村主屋・年寄 一冊 三二 1日 日 豊田村主屋・年寄 一冊 三二 1日 日 豊田村恵三 一冊 三二 1日 日 豊田村主屋・年寄 一冊 三二 1日 日 田 三二 三二 三二 1日 日 三二 三二 三二 1日 日 日 日 豊田村主屋・年寄 一冊 三二 1日 日 日 豊田村主田村主田村主田村主田村主田村主田村主田村主田村主田村主田村主田村主田村主田	月 豊田村割元小谷助楠他四名 一冊 三元 月吉日 豊田邨 一冊 三元 1千三日ョリ 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1千月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 三元 1年巳十月十一日 豊田村庄屋小谷 一冊 三二 三二 1月 和泉国第五区大鳥郡菱木村地 一冊 三二 三二 1月 和泉国第五区大鳥郡菱木村地 一冊 三二 三二 1日 日 三二 三二	吉日 豊田邨 一冊 三元 1冊 三元	古日 豊田邨 一冊	・畑年貢・三木閉下・運賃銀帳 一冊 三語 豊田邨 一冊 三語 豊田邨 一冊 三語 一冊 三記 三冊 三記 一冊 三記 三冊 三記 三元	一銀・米納・銀納・納米津出シ・万取引 一冊 大保五年十一月吉日 豊田村 一冊 大保五年十一月日 豊田村 一冊 大保五年十一月日 豊田邨 ・奥山手・畑年貢・三木閉下・運賃銀帳 一冊 大年末八月吉日 豊田邨 一冊 大年中十月 豊田村割元小谷助楠他四名ゟ 一冊 保七年申十月 豊田村割元小谷助楠他四名ゟ 一冊 弘化弐年巳十月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 弘化弐年巳十月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 弘化弐年巳十月六日 豊田村庄屋・年寄 一冊 一冊 弘化弐年巳十月十一日 豊田村庄屋・千 一冊 一冊 一冊
西	西	西西西西西西西	西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西西	西西西西西西东			
五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	五四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四	五四四四四三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三	五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	五四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四			
党 一書 党 党 允相	曾一書 曾 曾 公相 公	一 書 肖 肖 ? 相 尔 権					
掛ケ後来リ候者伯太役所な豊田村十一月十五日十一月廿一日	「物成銀納帳断片」 九月廿六日上別後来リ弁ニ手掛ケ後来リ候者月)廿六日ゟ 成十月十五日 伯太役所ゟ豊田村(石代銀直段觸) 十一月廿一日(納高津出し) 十一月廿一日	公民内也」	銀請取通 九月四日 大庭銀請取通 九月四日 大庭銀納帳断片〕 九月廿六日上銀直段觸〕 十一月十五日銀直段觸〕 十一月十五日銀直段觸〕 十一月十五日	横リ) 二月 カ月四日 大庭銀請取通 九月四日 大庭銀納帳断片) 九月廿六日上銀納帳断片) 九月廿六日上銀前長 一月十五日 白太役所る豊田村 日十五日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日	「農先納之内江請取」 申ノ二月世 「農年積リ」 二月 「一級請取通 九月四日 大庭三分一銀請取通 九月四日 大庭三分一銀請取通 九月四日 大庭三分一銀請取通 九月四日 大庭三分一銀請取通 九月廿六日上初後来り并ニ手掛ケ後来り候者八万代銀直段觸〕 十一月廿二日八万代銀直段觸〕 十一月廿二日八万代銀直段觸〕 十一月廿二日本10円 10円 10円 10円 10円 10円 10円 10円 10円 10円	新銀之内預リ) 正月十三日納之内江請取〕 申ノ二月出納之内江請取〕 申ノ二月出額請取通 九月四日 大庭銀請取通 九月四日 大庭銀請取通 九月四日 大庭銀前帳断片〕 九月廿六日上銀直段觸〕 十一月十五日銀直段觸〕 十一月十五日 副津出し〕 十一月廿一日 高津出し〕 十一月廿一日 高津出し〕 十一月廿一日 白太	総金上納〕十月三日 蒼生 一部 本 一部 本 一部 本 一部 本 一部 本 一部 本 一部 本 一月 一日 本 一月 十五日 一月 十二日 一月 十二日 一月 十二日 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月 一月
掛ケ後来リ候者へ答へ口書「御年貢用捨」 十一月十五日 伯太役所な泉州村マ 十一月十五日 伯太役所な泉州村マ	月廿六日上 所々豊田村 アナ五日 月十五日	月廿二日 所々豊田村 オーカー 日 かん 豊田村 おり 使者	九月四日 大庭 九月四日 大庭掛ケ後来リ候者 十一月十五日 十一月十五日	月 九月四日 大庭 九月四日 大庭 掛ケ後来リ候者 十一月十五日 十一月十五日	月 九月四日 大庭 九月四日 大庭 九月四日 大庭 掛ケ後来リ候者 掛ケ後来リ候者 十一月十五日 十一月廿一日	明取〕 正月十三日 明取〕 申ノ二月出 月 九月四日 大庭 九月四日 大庭 十一月十五日 十一月十五日 十一月十五日	十月三日 蒼生 十月六日 釜室 十月六日 釜室 十月六日 釜室 1月) 正月十三日 1月) 正月十三日 1月 大庭 1月 大庭 1日 十一月十五日 1日 十一月十五日
伯太役に	日本で 日本役割 十一日	伯太役 十一日 十一日	相大役 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	月月月日九月四日 カ月四日 カ月四日 カ月四日 カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カー	月カーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカー	明取3 申ノコ ・ カ月四日 ・ カ月十六 ・ カーナ六 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	十月三日 十月三日 十月二日 十月二日 十月六日 九月四日 九月四日 九月四日 九月四日 九月四日 九月四日
			日本役所な豊 掛ケ後来リロ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	月 九月四日 九月四日 カカーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カ	月九月四日九月四日土が後来リる日本役所を豊田大役所の豊田の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	明取〕申ノコカ月四日カカラの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	十月三日 十月六日 ・田金 ・田金 ・田金 ・田金 ・田一 ・カ月四日 カ月四日 カ月四日 ・カ月四日
			掛ケ後来りは大月四日	掛ケ後来りかり	月 九月四日 九月四日 カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カーカー カー	野取) 正月十	世祖金 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
		ポリ并ニ手掛ケ後銀納帳断片〕 九日	銀清取通 九月四日銀清取通 九月四日	ボリガニ手掛ケ後来リロ銀納帳断片〕 九月四日銀請取通 九月四日	新之内江請取〕 申ノコ 銀請取通 九月四日 銀請取通 九月四日	ポリカニ手掛ケ後来リロック のでは、 の	総金上納〕十月三日 ・地価金・地租金〕 地価金・地租金〕 地価金・地租金〕 地価金・地租金〕 地価金・地租金〕 地価金・地租金〕 地価金・地租金〕 地価金・地租金〕 ・地田金〕 ・地田金〕 ・地田金〕
	九月廿六日上ケ	銀納帳断片〕 九月廿六日上ケ	銀納帳断片〕 九月世六銀請取通 九月四日	銀請取通 九月四日銀請取通 九月四日	銀納帳断片〕 九月世六銀清取通 九月四日	銀納帳断片〕 九月廿六銀約銀之內預則〕 正月十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	銀納帳断片〕 九月世六 銀請取通 九月四日 銀請取通 九月四日
銀請取通 九月四日横り〕 二月 納銀之内預り〕 正月十	月間取〕申ノコーカーの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	二月 二月十三日 二月十三日	申ノ二月廿九日		、地租)		租金)十月三日
銀請取通 九月四日銀請取通 九月四日 大月四日 を 地租金 と 地租金 と 地田金 と から こり こり こり こり こう	月四日カカラの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	・地租金) 正月十三日 (八預リ) 正月十三日	正月十三日 正月十二日 サノニ月廿九日	215	・地価金・地租	·地価金·地租	十月六日
地価金・地租金)地価金・地租金)地価金・地租金)地価金・地租金) エ月ナ 納之内江請取〕 申ノ 戻り コア カー・	和金り、一九月四日 カカリン 正月十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	・地租金) ・地租金) ・地租金) ・地租金) ・地租金)	正月十三日 中ノ二月廿九日	ZIZ ZIZ	・ 地価金・ 地 地	地価金・地	十月六日
地価金・地租金〕地価金・地租金〕地価金・地租金〕地価金・地租金〕 エ月ナ納銀之内預リ〕 正月ナ納之内江請取〕 申ノニ積リ〕 二月	用取り正月十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	・地租金) ・地租金) ・地租金) ・地租金) ・地租金)	州之内江請取〕 申ノ二月廿九日州銀之内預リ〕 正月十三日	心価金・地租金」	地 地 地	価金 ・ 地	十月三日
税金上納) 十月六日 地価金・地租金) 地価金・地租金) 地価金・地租金) 地価金・地租金) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	月 前取	十月六日 釜室村戸長・地租金) 正月十三日 領リン 正月十三日	十月六日 釜室村戸長・地租金〕 正月十三日 田田金〕 正月十三日	地租金」 ・ 日六日	租 金 十月六日	租租金十月六日	
田田 (1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一分一銀請取通 九月四日 九月四日 九月四日 九月四日 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月	新御中 地券證三通他) 十月三日 御租税金上納) 十月六日 し引) 別・地価金・地租金) 別・地価金・地租金) 別・地価金・地租金) 別・地価金・地租金) 別・地価金・地租金) 早た納銀之内預り) 正月 早先納銀之内預り) 正月	下御中 一	に 大納銀之内預リ」 正月 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	租〕 別・地価金・地租金〕 別・地価金・地租金〕	別・地価金・地租金〕 別・地価金・地租金〕	7 - 7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
別地価取調書持参」三甲の地価取調書持参」三根金上納〕十月三日を三通他〕十月三日を三通他〕十月三日を一地価金・地租金〕地価金・地租金〕地価金・地租金〕地価金・地租金〕カウンに請取り」に月十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	四日	申晴	申正月	参) 三月廿二日 豊田村惣代小谷幸一郎 s	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一	参〕 三月廿二日 豊田村惣代小谷幸一郎ゟ

	三 三一 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	云 (夘御	三 寅ノ	丟 覚〔請取〕	衛門	妻 子ノ	表O 覚(請取)	門様	 	 	亳 子御物成	弄 亥御物成	臺 申御物成	語 辰御物成	三 卯歳	霊 へとら	三 夘御物成	壹 0 寅御物成	元 戌年	吾 (年音	元 覚	長 亥ノ	The second secon
		、外御物成勘定〕 卯極月十三日切 釜室村ゟ豊田村小谷	寅ノ御物成 十二月十三日限 釜室村庄屋佐太郎ゟ豊田村小谷	『取) 子十二月十三日 釜室村庄屋々豊田村太右衛門殿		御物成覚 十二月十三日限 釜室村庄屋藤右衛門 🕫 豊田村太右	『取) 亥十二月十二日 片蔵村伊兵衛ゟ豊田村太右衛門殿		亥御物成目祿覚 十二月十二日請取 片蔵村伊兵衛 4 豊田村太右衛	物成 極月十二日 田中村ゟ小谷治四郎	物成 極年十二日 田中村ゟ豊田村小谷治四郎	物成 極月十一日 田中村ゟ豊田村太右衛門	物成 申極月十一日 田中村ゟ豊田村小谷太右衛門	物成 極月十一日 田中村&小谷治四郎	夘歳御物成 十二月十一日 田中村ゟ豊田村小谷権之丞	〔とら御物成〕 十二月十一日	物成 極月十日 田中村ゟ豊田村小谷治四郎	物成 極月十日 田中村ゟ小谷治四郎	戌年御物成小前 十二月九日 栂村るとよだ村小谷	〔年貢勘定〕 寅十二月九日 わた喜左衛門ゟ小谷太八殿	寅之十二月九日 わた村喜左衛門ゟ小谷太八殿	亥ノ御物成之覚 十二月三日限り 釜室村庄屋ゟ豊田村小谷	
	一 也 ——	通	通	通	#	通	一通	75	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	
f年年的 カー トーア ト	子 手即勿戈 十二月十八日 母寸主臺•丰寄•	吾 子之御物成算用覚 十二月十八日皆済相済 小谷		成之叓 十二月	吾 目録√御物成〕 十二月十四日 片蔵村勘兵衛ゟ小谷治四郎様	吾二 亥ノさん用覚 十二月十四日受取 大庭寺村&小谷	吾一目録〔請取〕 戌十二月十四日 片蔵村ゟ小谷氏様	云〇 申之年御物成算用覚 十二月十四日請取済 小谷	云 午年御物成算用覚 拾二月十四日請取 小谷	芸一、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部で	吾· 覚〔過銀〕 夘十二月十四日 大庭村庄屋・年寄中々豊田村小谷殿	芸 寅年さん用覚 十二月十四日受取 小谷	吾芸 覚 子二月十四日請取 片蔵村庄や勘兵衛ゟ豊田村小谷次四郎殿	芸子ノ御物成目録 十二月十四日請取 片蔵村ゟ豊田村太右衛門	至三 〔皆済〕 十二月十三日限 釜室村庄屋佐太郎々豊田村小谷	吾三 覚 十二月十三日 釜室村庄や豊田村小谷	至一 亥年御物成 十二月十三日請取 片蔵村	小谷	至0 亥ノ御物成之覚 十二月十三日皆済 釜室村庄屋佐太郎 g 豊田村	芸 亥ノ御物成之覚 十二月十三日限 釜室村庄屋佐太郎	天 戌年算用覚 十二月十三日皆済 小谷	表記 未之歳御物成算用覚 十二月十三日請取 小谷	
				谷権															刊				

容如		六O丘 中	六0四 中	六0三 宝	态三 〇		六00 子	五九九	弄	殿	売七 E	五类 加	五五	五元四 一	弄 <u></u>	弄		売 上	売の 如		吾 九 宝	吾 六 未
夘之暮指引積り覚	卯之御年貢請取通 和田村平右衛門他一名&小谷権之丞殿	寅夘勘定目録指引	寅御物成小前 八左衛門	寅之御物成 片蔵村&小谷太八様	〔子取〕 豊田村他	子ノさん用覚 小谷	子ノ三分一銀受取通 大庭寺村与左衛門な小谷太右衛門殿	〔勘定〕 戌十二月 富蔵村徳三郎	皆済寄銀出入之訳覚帳 申ノ十二月		辰年田畑御物成之事 辰十二月 和田村庄屋安右衛門 6 小谷権之丞	夘年御物成 十二月 栂村ゟ小谷	覚〔請取〕 夘十二月廿五日 釜室村庄や与左衛門ゟ豊田村権之丞殿	覚(指引) 十二月廿日	口上書〔当御年貢筋皆済勘定書〕 十二月廿日 和田村	外御物成小前目録 十二月廿日請取 片蔵村 s 小谷	名	未 手田 田 卸 勿 戊 之 麦 (未 十 二 月 十 九 日 (和 田 村 主 量 安 右 衛 門 ゟ 小 谷) ジュー	之丞殿 如十二月十九日 和田村庄屋安右衛門 4 小谷権 如年 田畑 御 物成 叓 如十二月十九日 和田村庄屋安右衛門 4 小谷権	网	寅年田畑御物成之事 十二月十九日 和田村庄屋安右衛門 6 小谷権	未之御物成算用覚 十二月十八日 豊田小谷
通	通	<u></u> ₩	通	通	<u></u>	通	通	通	<u></u> ∰		通	通	通	通	通	通		通	通	gri -	通	通
夳																						
空0	六元	奈	言	套	空	六三四	夳	夸		公0	六九	六	六七	六六	六五	六四四	六三	六三		六 (0	究	令
5 御売米之覚	○元〔御取米他〕 金兵衛・伊左衛門株	会 米方	空 御米割方写	三 〔割不足〕	会量 〔勘定〕	○ 営(勘定)	空 〔年貢勘定〕	<u> </u>	至 〔皆済帳小前寄残銀他〕	△○○(毛附高)	ごえ 目録(役高・毛付高他)	三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	台灣人村 台灣人村 台灣人村 台灣人村 台灣人 台灣	公式 亥三分一銀請取通 片蔵村乙松ゟ小谷権之丞様	会会 変ノ年勘定目録	云四 戌之年小前〔御取米〕 文右衛門	六三 戌御物成小前 甚左衛門	《三 戌御物成小前 大清兵衛	二 戌年御物成之事	NO 大坂詰かん打日記 いぬノ年分	S. 覚(出作未ノ小前)	20、午ノ歳勘定目録

														-							
至0	六四九	奇	六四七	六	7 22 3	Y HIN		六四四	六四三	六四二	益一	六四0	空元	奈	空	奈	奈			夸	
国役高掛り銀割方帳 明和四丁亥年十月廿二日集 豊田村	国役銀高掛リ割符帳 明和三丙戌年十一月十七日 豊田村	国役銀高掛リ割附帳 明和弐乙酉ノ年十一月日 豊田村	国役高掛割附帳 宝曆六丙子年十一月廿四日改	国役銀高掛割方帳 宝曆四甲戌年十一月廿八日上納	方帳 寬延三庚午歳正月廿一日 豊田村		国役	覚	(伊左衛門株他)	〔土師村権九郎山他〕	() 五石藏入他)	東藏・西藏〔惣〆俵数五百四拾三俵〕	〔內納米庭積拾八石他〕	〔弐拾五石壱夕他〕	三百八拾三石五斗	覚(御米百三拾五石他)	覚(惣〆三百四拾八石)	覚〔惣〆五百四拾三俵〕	(高七石五斗弐升壱合弐夕長左衛門他)	高拾五石御下札之表	〔渡し米他〕
冊				 	H	- }		通	通	<u></u> ₩	<u></u> ₩	通	通	通	通	通	通	通	通	<u></u> ₩	通
空		六七0	奈丸	オガア	芸	奈关	六至	六六四	六	六六二	奈	六〇	至	套	辛	套	套		至	至	至
申之国役高掛リ割符取立帳(文化十年酉閏十一月)豊田村	田村	未之国役高掛リ割符帳 文化十年酉正月上納・同七月朔日勘定 豊	来聘掛リ役高江割符帳 文化九年申十一月 豊田村	村村と国役高捷り害駆使、文化ア年末ノ昌ニ月」新・七月銀等、豊田田之国役高捷り害駆使、文化ア年末ノ昌ニ月」新・七月銀等、豊田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	てとくそれ、周二月上内・二月艮寄帳 文化七年午十二月 豊田村	来聘掛リ国役高江割符帳 文化六年巳十二月 豊田村	国役高掛リ割賦帳(文化四年夘十二月)豊田村	国役高掛リ割賦帳 享和三年亥十二月 豊田村	国役高懸リ割賦帳 寛政十三年酉二月 豊田村	国役高縣リ割賦帳 寛政十一歳未十月 豊田村	国役高懸リ割賦帳 寛政十歳午十月 豊田村	国役高掛リ割賦帳 寛政八年辰十月十四日 豊田村	国役高掛り割賦帳 寛政七年夘十月廿七日 豊田村	国役高懸リ割賦帳 寛政五年丑十月十八日	国役高懸割賦帳〔去酉年分〕 寛政弐年戌五月 豊田村	国役高縣リ割賦帳 天明五年巳十一月 豊田村	国役高懸割賦帳 天明元年丑ノ十月 豊田村	国役高懸リ銀割賦帳 安永八年亥十月 豊田村	国役高懸リ銀割賦帳 安永五稔申十月 豊田村	国役高掛リ銀割附帳 安永二年巳十月 豊田村	国役高掛リ銀割方帳 明和五戊子年十月十四日集 豊田村
冊		<u></u> ⊞	Ⅲ	- H	 	— 冊		<u></u> ⊞	一 冊	<u></u> ⊞	<u></u>	Ⅲ ·	<u></u>	冊	冊	<u></u> ⊞	<u></u>	冊	<u></u> ⊞	一 冊	— ∰

									-						-							75
交关		空	六 八		マンミ	六二	六	公		六七九				六七八			六七七	六七六	六宝	六七四	六七三	至
書簡〔国境證文之儀〕 十二月廿一日 沢嶋金兵衛他一名ゟ片倉村庄		書簡〔河刕下里村と泉刕片蔵村と之国境之義〕 十二月十六日 平	元助之丞他一名ゟ泉州片蔵村庄屋・年寄中書簡に河州下里村と泉州片蔵村と之国境之儀〕 十二月十六日 平	3. 理方律門核他二	下手十五日 - 長草木寸 青乓睛~ 里三睛月衰逝远当属卷卷P71日夢才得月属化二名	讨住屋錐也一名今隻四年毀策即內卜日尔宣新月毀也二名(河州泉州 境目名有 之所書出) 辰正月十四日 河州錦部郡小山田	〔青坂峠ゟ道筋他〕 正月二日ゟ	相描図間数方角控帳 従辰正月二日初 河州下里村・泉州上神谷	行様	泉州大島郡何村 元禄九年子七月 何村庄や何右衛門他二名な御奉		村制		御加番二付夫金高掛割附帳 東寛延三年午十二月十一日 豊田村		夫 役	(国役高御番所之帳面八百十一石七斗九升六合)	巳年国役高掛リ割賦帳 天保五年午十二月八日		文政四年巳ノ十月十日	田年組合衛国役銀請取帳并差引有 文政式年夘正月廿日寄	77
通		通	通	i ii	Á	通	<u></u> ₩	冊		冊	144	le		— 冊		, In	通	— 删	─			<u></u>
104	000	六九九	六六	六九七	六六	六九五			六九四		六型	六九二			充一	六九0		六九	六六		六八七	
書簡〔印形御 持参可 被成候〕 八月廿六日暁 小谷力三郎 & 上野善	書簡〔欠席願〕 葉月七日 大野木□♂小谷雅君	目録 七月四日 和田ゟ小谷様	書簡(七月四日)和田勘一郎ゟ小谷力三郎様	(十三年麦作菜種天虫他) 第十四七月七日頃	御公儀御條目御自分御用并郷中諸事控 享保七壬寅年正月吉日	御觸書諸事扣帳 正徳六年申正月吉日 小谷	村政		〔村会議員投票〕 年月日 小谷力三郎	三郎	〔村会議員投票〕 明治十四年八月七日 和泉国大鳥郡豊田村小谷力	〔惣代拝命〕 七年第五月二日 豊田村戸長♂小谷君	村役人	L.	書付数通〔村高山方帳面他〕	〔和泉国大鳥郡豊田村戸数他〕 明治十三年三月 惣代小谷幸一郎	л 2 13	和泉国大鳥郡讨く敦高牛寸名析 享呆十八年癸丑八月役高玫国役	(太平寺村より和田国見迠三里他)	人		屋。年寄中
通	通	一通	通	通	<u></u> ⊞	<u></u> ⊞			枚		枚	通			冊	通	+	<u> </u>	通		通	

	112 青坂入用式 × 匁余割 元禄十四年巳九月七日 IE	三、 青坂入用打帳 元禄十四年巳九月七日 豊田村 一里	HI 小山田村ニ而御検使様御出之時取かへ之覚 巳九月五日 II	12 青坂入用銀弐 〆匁割 元禄十四年巳八月十三日		青坂入用銀打帳(元禄十四年巳ノ五月廿六日)	青坂入用打帳 元禄十三年辰ノ極月廿八日	青坂入用支配帳 元禄十三年極月廿四日	青坂之儀:付庄屋年寄方江参候覚帳(元禄十三年辰十二月十二日)	青坂入用支配帳 元禄十三年辰極月八日ニ算用仕候	村入用) 書言 「大位発本会正 目倒」 「英田二金田二月	F热言上气食为目于可自食之 女女上二手玉二月	50、 郎中申含之事 文政六未手九月 田中寸也上一ヶ寸	FG 郷中倹約取締ニ付村方連印帳 文化八年末十一月 豊田村 一	+0㎝ 覚〔相定候義ニ付〕 安永四乙未ノ年十一月 小谷太右衛門他六名 一	村定		÷○□ 書簡〔何卒明日御出勤奉頼侯〕	区長御両所様	+0二 書簡〔会義不快ニ而出席難出来御断〕 十月廿一日 奥野庄吉々御 一	一郎様
冊 — - - - -	third ==	冊	計	副叶		三二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	iii	Oliti	冊	冊 三	中口中	通		i iii	冊	通	11114	1114	通	0114	通	七一九
丁丑年出作受取書	冬支配打帳 宝暦七年丑十二月十日	〈 谷支配写 宝曆六丙子年壬十一月廿八日	4 崩込立毛御見分入用打帳 宝曆六年子十一月	木綿御見分入用打帳 宝曆六年子十一月	三 子之夏支配帳 宝曆六年七月四日	三 冬支配打帳 宝曆四甲戌年十二月五日	一 戌之夏支配打差引帳 宝曆四年七月七日	〕 上神谷支配帳 宝暦弐壬申年十一月晦日	,享保拾三年申年諸事勘定帳 土師村角右衛門	庄や小谷助之丞他八名ゟ森新右衛門様他一名請取申銀子之事〔朝鮮人 人足銀〕 正徳弐年辰六月十五日 豊田村	- 泉河算用帳 宝永六年丑十一月十六日	、泉河江算用帳 宝永六年丑十一月十六日	三郎左衛門他九名《豊田村小谷助之丞殿	覚〔御屋鋪人足代請取〕 元禄拾六年未ノ二月廿一日 太平寺村主や	青坂支配帳 元禄十五年午十月廿四日	三 青坂入用指引帳 午二月廿日	三 青坂支配帳 元禄十五年午二月廿日	一 青坂入用不足打 午正月六日	名ゟ豊田村小谷助之丞殿	請取申銀子之事〔歩代〕 元禄十四年已ノ極月 田中村甚太夫他十九	九月廿六日	青坂八月十三 日割•九月七日 割指引 残銀算用帳 元禄十四年巳
級	##	##	##	##	##	##	##	##	##}	通	##	 -	ì	通	 		##	##		通		

小谷家文書

村制〔村政•村定•村入用〕

— 删	完 木綿御見分入用打帳 安永五年申十二月吉日	— ∰	- 豊田村支配銀打帳 明和六己丑年十二月吉日	
	門殿		芸 丑之夏支配打帳 明和六年六月 豊田村	
— 冊	岩 冬季入用打銀之事 申十二月十九日銀寄 大町農人町 6 小谷太右衛	₩	亳 豊田村支配銀打帳 明和五戊子年十二月十一日	
j	門殿	<u></u>	妄、上神谷支配帳 明和五年子十二月五日 支配番富蔵村	
通	申夏季入用 汀银之事 申七月十一日酿寄	₩	· 臺 泉河立会勘定帳 明和五戊子年十一月廿一日 河内屋当番	
通	岩三(覚〔町 日 用他〕(安永四未年 閏極月 廿三日)重兵衛ゟ 小谷太 右衛門様	通	·	_1
ì	衛門殿衛門殿		· 三 · 支配銀高打帳 明和四丁亥年十二月 · 豊田村	_1
i ii		₩	宝! 豊田村支配銀打帳 明和四丁亥年十二月吉日	
	三郷谷支配打帳 安永三年午十二月	通	芸一 覚〔請取〕 十二月廿三日 大坂屋庄兵衛ゟ小谷多右衛門様	
H	門殿	通	至0 覚〔受取〕 亥十二月廿三日 河内屋久兵衞♂吉田長左衛門様	
通		通	芸 後書出し 亥十二月廿三日 河内屋久兵衛ぐとよた村御役人中様	
	殿	— 删	云 亥暮書出し 十二月四日認メ 河内屋人兵衛々豊田村御役人衆中様	-1
通	云 午夏季入用打銀之事 七月十一日銀寄 大町農人町&小谷太右衛門	— 册	语· 上神谷支配算用帳 明和四丁亥年十二月二日 当番畑村	
<u></u>	芸 午之夏支配帳 安永三年七月七日 豊田村		三經三經立会算用帳写 明和四丁亥年十一月十六日 年番大坂屋方	سو
10	殿	通	空 人足覚 いぬ十二月十二日ゟ	
通	· 三冬季入用打銀之事 巳十二月十九日 大町農人町 6 小谷太右衛門		支配銀打帳	مسار
<u></u>	妄 三郷支配勘定并谷支配打帳 安永二年巳十二月二日 豊田村		· 三 毛見入用算用帳 明和三丙戌年十一月 豊田村	_1
<u></u> ₩	云 已之夏支配帳 安永二年七月吉日 豊田村	₩	三 支配銀打帳 明和二乙酉年十二月七日 豊田村	-1
通	完 巳ノ夏季打銀之事 七月九日 大町農人町ゟ小谷太右衛門殿		殿	
⊞	云 村方萬通 已正月吉日 長兵衛	通	古 中冬季算用打銀之事 閏十二月十九日 大町農人町ゟ小谷太右衛門	-1-
illi	渡シ方勘定書	The second	西川善左衛門様他一名	
<u></u>	三 明和七寅年支配帳・毛見入用帳・青坂入用帳其外差引米過銀過	<u></u> ₩	らの 巳之夏支配帳 宝暦十一年十二月 豊田村庄や長左衛門他十二名 かる	4
冊	支○ 生綿御見分入用銀割方帳 明和六己丑年十二月	<u></u> ∰	完 已之夏支配打帳 宝曆十一年七月七日	+7

毛見入用書 文化元年子十一月十六日 上神谷惣代畑村庄屋茂泉河立会勘定帳 文化元年子十一月十六日 上神谷惣代畑村庄屋茂		f		11211
文化元年子十一月十六日	二七王	_ 册	5. 御高札場普請入用家別打帳 寛政七年夘七月 豊田村	t
文化元年子十一月十六日		<u></u>	· 空 外之夏支配打帳 寛政七年七月四日 豊田村	-1-
	八六。息		月	
亥之冬支配打帳 享和三年十二月七日 豊田村	八宝 玄		芸 毛見入用并多米池御普請入用割帳過米渡し覚 寛政六年寅十二	七
戍之冬支配打帳 享和弐年十二月 豊田村	八四	<u></u> ₩	· 拉 村用米扣帳 寬政六年寅七月	t
戌之夏支配打勘定帳 享和弐年七月六日 豊田村	(三) 出	<u></u> ₩	五年銀過渡シ帳 寛政五年十二月廿一日 豊田村	- L i
伯太人足帳 享和二年弐月吉日 小川勘右衛門	三伯	<u></u> ⊞·	元 丑之冬支配打帳 寮政五年十二月七日 豊田村	七
人足覚日記 壬享和二年戌正月吉日	<u>-</u>	<u></u> ₩	式) 夏支配帳 寛政五年丑七月三日 豊田村	-
御役所	御		太御役所	
支配勘 定帳 享和元年酉十二月 豊田村庄屋小谷治四郎他十七名&	八0 古		芸元 支配勘定帳 寛政三年亥十二月 豊田村庄屋小谷治四郎他十六名ゟ伯	-
酉之冬支配打帳 享和元年十二月七日 豊田村	公元 西	通	- 2、 覚 十二月廿五日 - 栂村庄屋 s 豊田小谷	
酉之夏支配打帳 享和元年七月二日 豊田村	000 西	通	覚〔請取・過戾し〕	-
支配勘定帳 寛政十二年申十二月 豊田村扣	404 立	_ 通	第2.請取」 申十二月十九日 梅村庄屋	: -
申之冬支配打帳 寛政十二年十二月八日 豊田村	公	<u> </u>	1111111111111111111111111111111111111	
谷支配請取覚帳の寛政十一年未ノ十二月、豊田村		— ∰	· 左 冬· 支配打帳 · 天明五年巳十二月六日 · 豊田村	+i
置女一一三十二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		冊	云 冬支配打帳 壬天明五年巳十二月六日 豊田村	t
寛政十一年十二月十日		通	七八三	ti
未之夏支配打帳 寛政十一年七月四日 豊田村	<u></u>	ji	第7巻目	
人足入用長 寛政拾一年未正月廿九日 豊田村重兵衛	<u> </u>	重	竟「受収」	
र	村	<u></u>		ti
谷支配之儀付及彼是一件谷割跡割付帳 寛政拾年午十二月 豊田	八〇1 公	<u>-</u>	長の 夏支配打帳 天明元年丑ノ七月六日 豊田村	七
午之冬;支配打帳 寛政拾歳十二月十二日 豊田村	(20) 年	通	七元 覚 七月十三日 かわちや重兵衛ゟ小谷太右衛門様	-11
午之夏支配打帳 寛政拾年七月四日 豊田村		<u></u>	七、 冬支配打帳 安永八年亥十二月五日 豊田村	七
覚〔受取〕 辰十二月十九日 栂村庄屋・年寄々とよだ小谷殿		<u></u> ₩	岩 木綿御見分入用打帳 安永七年戌十二月 豊田村	t

小谷家文書 村制〔村入用〕

会 毛綿一件諸入用
四郡木綿掛リ郷割当村掛リ勘定帳 文化七年午十二月 豊田村 支配勘定帳 文化七年午十二月 豊田村扣 牛之冬支配打帳 文化七年午十二月六日 豊田村 九月朔日 渡辺扣
₩ ₩ ₩
八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八 八
支配諸役おほへ おた喜外次殿
よた喜久次殿 支配諸役お ほへ 文化十一戌年 極月十九日 栂村年寄与左衛門々と 谷殿 従二見入 用受取 〕 文化十一戌年十二月九日 栂村役人々豊田村小 成之冬支配打帳 文化十一年十二月四日 豊田村

中	公关	公宝	八七四	八三		至	公一	八 <u>七</u> 0	八六九	会	公公	公会	八六五		至	200.4	会	会	公公		会	至	至
木綿稲作御毛見造用帳 天保四年巳十一月日 豊田村	巳之夏支配打帳 天保四年七月四日 豊田村	夘之冬支配打帳 天保弐年十二月七日 豊田村	夘之夏支配打帳 天保弐年七月四日 豊田村	宗旨御改勘定覚帳 文政十三年寅五月 豊田村	6 小谷喜久次様	覚〔支配入用受取〕 文政七申年十二月十九日 梅村庄屋米田嘉兵衛	午之冬支配打帳 文政五年十二月四日 豊田村	谷勘定 文政五年午十二月三日	御検見方入用勘定帳 文政五年午十一月 豊田村	取替覚 文政五年十一月十五日	御見分御引入用割 文政四巳年	檢見方入用勘定帳 文政四年已十一月 豊田村		文	入用帳并稲作普請所		で女代手の年本線作検見入用帳并御普請所出来立見分入用勘定奥ニ有の年本線作検見入用帳并御普請所出来立見分入用勘定奥ニ有	文政二夘木綿御礼・十一月十五日勘定・十二月廿五日寄	〔百八拾文小谷他〕 文政元年		了。 支配勘定帳 文政元年寅十二月 豊田村庄屋小谷喜久治他二十二名々 支配勘定帳 文政元年寅十二月 豊田村庄屋小谷喜久治他二十二名々	番長掛り	冬支配打帳 文政十四歳十二月七日 豊田村
<u></u> ₩	₩	<u></u> ₩	<u>₩</u>	<u></u> ∰	l	通	冊	<u></u>	<u>₩</u>	冊	一	⊞	通					— }	一		<u></u> ₩	─	<u>—</u>
八九九九	八九八	八七	八九六	八九五	九四	八至		九九	スカン	1	てて た	へへへ	公	八六	八宝		八品	八八三	公	公	AA0	八七九	会
〔六月水荒御見分御礼金割方差引勘定〕	口上 辰六月三日 靏嘉《小谷次四郎様	覚〔受取〕 子五月十七日 つるかゟ小谷治四郎様	覚 三月廿八日ゟ	覚〔請取〕 三月廿三日 天三ゟ御客様	覚〔受取〕 三月廿三日 天三ゟ御客様	党 三月十九日 刀屋半左衛門&泉州御連中様	〔よばん他〕 巳三月十日 文次郎	〔村入用〕 正月廿一日ゟ	BE		1	入刊	覚 二月廿日ゟ	明治十四年度戸長給料・役場費渡簿 太平寺組	記 壬申十一月廿二日 詰所ゟ第五区・第六区	月	宗旨入用割符帳 并ニ去ル 辰年宮橋懸ケ入用割符 弘化三年午六	巳之夏支配打帳 弘化弐年七月六日 豊田村	未之冬支配打帳 天保六年十二月七日 豊田村	未之夏支配打帳 天保六歳七月六日 豊田邨	木綿稲作御毛見造用帳 天保五年午十一月日 豊田村	宗旨御改勘定覚帳 天保五年甲午七月 豊田村	巳之冬支配打帳 天保四年十二月九日 豊田村
一	通	通	通	通	通	通	一通		通	-	 } {	 -	通	通	一通		<u></u> ⊞	一 冊	一 冊	<u></u> 冊	冊	<u></u> —	<u></u> ₩

小谷家文書

村制〔村入用〕

z																							ī
卆10 〔人足川東家別〕 十月廿一日	九元 「熨斗料御人足賃銀割」 十月十四日受取 栂村ゟ小谷様	九八 村方 九月十九日ゟ 清玉郎	記记 覚 九月四日 s	北京 申七月ゟ書出し	売売 書出し 七月廿七日ゟ 片蔵村伊八ゟ豊田村□八様	元四 覚〔受取〕 七月十四日 重兵衛代惣七ゟ豊田村御役人中様	元三 覚〔造用銀受取〕 巳七月十二日 大坂屋ゟ豊田村御役人中	元三 覚〔飯代銀受取〕 夘七月十二日 河内屋久兵衛と小谷太右衛門様	元一 覚〔請取〕 戌七月十日 大坂屋庄兵衛ゟ豊田村吉田長左衛門様	元10 覚〔飯代銀請取〕 戌ノ七月十日 河内屋久兵衛ゟ吉田長左衛門様	つ元 覚〔請取〕 酉七月十日 和田村庄屋平次郎ぐ小谷治四郎殿	殿	20.7 覚〔当夏支配先割受取〕 子七月十日 栂村庄屋喜兵衛 o とよだ小谷	衆中様	20° 戌ノ七月まへ書出し 七月六日認メ 河内屋久兵衛々豊田村御役人	50× 覚(七月支配先受取) 酉七月六日 栂村役人 «豊田村小谷	○五 書出し 夘七月五日 河内屋久兵衛☆豊田村御役人中様	DB 覚 戍七月前 大坂屋庄兵衞♂吉田長左衞門様	亞 覚〔受取〕 酉七月前 大坂屋庄兵衛♂豊田村御役人中様	40二 覚 巳七月まへ 酒屋平兵衛 s 豊田村御役人中様	50一 覚 夘七月まへ 村しはい文蔵	500 覚 夘七月前 大坂や庄兵衛ゟ小谷太右衛門様	
通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	- 70	通	Ð	通	通	通	通	通	通	通	通	
趋二	九四	九四〇			当三	芸			九	- 三	- 二	100	立 元		£	九二		九宝	九四	九三	盐		
覚〔支配・夫銀受取〕 寅十二月十九日 梅村庄屋・年寄るとよだ小	覚〔受取済〕 戌十二月十八日 梅村庄屋・年寄るとよだ小谷株	書出し 戌十二月十八日 辻惣兵衛ゟ村方	覚(過銀) 未十二月十八日 大庭寺村与八ゟ小谷氏様	覚 丑十二月十八日迄 河内や久兵衛ゟ吉田長左衛門様	党 十二月十四日切 釜室村 豊田小谷	戌暮書出し 戌十二月九日認メ 河内屋久兵衛ゟ豊田村役人衆中様	党 十二月八日 金兵衛	書出し〔御村用〕 未極月八日 鶴嘉ゟ小谷様	村方 巳十二月八日	書出し 十二月七日迄 辻井ゟ村方御役人中様	書出し 戌十二月七日 小兵衛	午暮書出し 十二月七日認メ 河内ヤ久兵衛ゟ豊田村御役人衆中様	書出し〔御村用〕 未極月五日 清兵衛な小谷様	戌暮書出し 成十二月三日認メ 酒屋重兵衛々豊田村御役人衆中様	寄衆中様	丑暮書出し 十二月三日認メ 河内や久兵衛なとよた村御庄屋・御年	書出し 十二月二日追ぐ 下山惣兵衛ゟ村方	覚〔村入用〕 戌極月まへ 酒屋庄三郎	覚 丑極月前 大坂屋庄兵衛ゟ吉田長左衛門様	覚〔村用〕 戌十一月廿九日 細屋与兵衛ゟ豊田村勘右衛門様	覚 (亥)十月廿九日 片蔵村ゟ豊田村小谷太右衛門殿	覚〔先納掛り他〕 十月廿五日 片蔵村ゟ小谷太右衛門殿	
通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	冊	通	通		Ⅲ	通	通	通	通	通	通	

一通	六宝 おほへ〔受取〕 あふミや半左衛門 e 旦那様	通	<u> </u>
一通	六四 書出し 茶や文蔵	通	突一 覚 酉十二月 大町農人町町代太助ぐ和泉屋新助様
一冊	夬 〔取銀合弐百拾九匁四分一厘他〕	通	
一通	六三 不足覚	<u></u> ₩	売 支配帳へ入人足取かへ〆付出し 午十二月
	六一〔廻狀飛脚賃他〕	通	会へ 〔受取〕 巳極月 大坂屋庄兵衛ゟ豊□□□中様
一通	六() 〔拝借御救礼割他〕	通	発 書出し〔御村用〕 巳十二月 細屋与兵衛ゟ豊田村嘉右衛門様
	完 御見分御礼	通	芸 覚〔受取済〕 子十二月 栂村庄屋・年寄るとよだ小谷株
一曲	- 完 (人足)	通	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
-	宅 (人足)		様
一通	奖 人足割	通	会書簡〔去暮算用不足銀他〕 十二月廿七日 重右衛門 s 小谷権之丞
	· 宝 (市兵衛他人足)	通	至 覚○受取〕 十二月廿七日 伏尾重兵衛 ⟨長左衛門様
一通	岩 〔利兵衛他〕	通	笠一 覚□小谷ゟ請取〕 夘十二月廿七日 新谷
	空 〔三郷谷掛り他〕	<u></u>	翌一〔村入用〕 十二月廿六日 d
一世	空 〔三郷谷掛り他〕	通	<u>5</u> 0 覚 未極月廿六日
一曲	2. 豊田御村用 編嘉	通	売 覚〔請取〕 丑十二月廿五日 河内や久兵衛♂吉田長左衛門様
一通	20(村入用)	通	六 覚 酉十二月廿四日 後藤助左衛□≤専助殿 (gāl)
	究 〔村入用〕 豊田村	<u></u> ₩	語 (毛見とうふ代他) 十二月廿三日
	突、 亥ノ暮兎かり人足書出し	i	を豊田村長左衞門様 「流へ名三 雑 Z 酉 銀 抖 弓 計 耳) 「 店 一 こ 丿 十 二 阝 一 片
一冊	売 已取替人足付出し渡帳 豊田村	一 直 i	了复了全三型,一种不是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个
一曲		直	党 未十二月廿日 _母 寸主量
一綴	会 (出作ノ村~夘年書出し又受取)	一 通	53
一通	会 〔不足〕 十八日・十九日 喜左衛門他九名	通	登 四ノ冬季入用打銀之事 十二月十九日 大町農人町&小谷太右衛門
一通	⇒ 十八日人足		谷
		_	

九九七		九九九九六六五六五六五六五六五六五二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	九九三	九九九	九九〇	九八九	六八		九七		九六六
一札之事〔御小坊主奉公人御尋ニ付〕 正徳三年巳十一月四日 富	奉公人・請人	送一札之事(節之助)(宗門改帳断片)	戸長・副戸長中急廻狀〔戸藉〕 八月廿三日 副区長小谷力三郎 & 三木閉村他五ケ村長中	受り です です です です です です です です です でき	小谷力三郎他三名&下村察右衛門様他三名 尿刕大鳥郡 上神谷豊田村 牛御改帳 元治元年子三月 豊田村庄屋	村庄屋小谷力三郎他三名&下村察右衛門様他三名泉刕大鳥郡上神谷豊田村家並人数御改帳 元治元年子三月 豊田	宝暦十四年申四月廿四日(年寄和泉屋太郎兵衛他一名を惣会所家屋敷弐ケ所共忰太右衛門江譲り 請当月十九日帳切 仕候ニ付ン〔小谷権之丞去ル未十二月十七日病死仕候 ニ付右権之 丞所持之	戸口	泉刕上神谷栂村五人御改帳 慶安五年六月廿六日	五人組	覚
通	Bile	通通删	通	通 冊	⊞	 	通	1 -6	₩·	E &	通
4001	100%	1000	10011	10011			1001	1000	カカカ	九九八	-145
指上ケ申一札之事(落牛) 年号	三名♂岩付藤右衞門様他一名□上書を以御注進申上候〔落牛〕	他四名ゟ岩付藤右衛門様他一名指上申一札〔落牛〕 元禄十一年寅ノ五月廿七村庄屋・年寄中様	豊田村吉太夫他四名ゟ岩付藤右衛門様他「下恐奉願口上書〔賴宥儀番人御赦免〕	門他三名ゟ岩付藤右衛門様他一名刈取被申候ニ付〕 元禄六年酉ノ四月十一日年恐口書〔去申九月十一日 ニ和田村小代村	騒擾・犯罪	治安・凶荒・救恤・交通	丞殿 「三才長業日月夏夜手衛化一名を	上ケ申口書之事へ御	門他一名ゟ小谷助之丞殿口上〔小坊主之儀〕 正徳 三年巳+	門々小谷太兵衛殿 御断申 一札〔御小坊主 御奉公人〕	蔵村庄や次右衛門他一名ゟ小谷太兵衛殿
牛) 年号月日 豊田村庄や武太夫他四名ぐ御	〕 年号月日 豊田村 庄屋 武太夫他	様他一名 豊田村牛主清兵衛元禄十一年寅五月廿六日 豊田村牛主清兵衛元禄十一年寅五月廿六日 信田孫左衛門々豊田	元禄十	様他一名 様他一名 作主豊田村新田吉左衛一日 ニ和田村小代村 両村ゟ立毛理不尽ニ			受狀〕 享保十九寅六月日 市兵衛々小谷権之 一通衛化 一名 2 7 名 7 5 6 6 6	いみにも前投「人之義」 正徳三年巳ノ十一月七 一通	殿 正徳三年巳十一月六日 太平寺村庄や三郎左衛 一通	御奉公人〕 巳十一月五日 大庭寺村与左衛 一通	衛殿

10:10	10元	1017	101%	101	1018	101	10111	1011	1010	100元	1000	
於桜木辻堂無宿坊主首 縊諸入用帳 天明七稔未四月九日 豊田村 戊二月廿七日 豊田村 成二月廿七日 豊田村	身躰限リ諸入用立会勘定帳(安永七年戌二月廿日(会所田中村騒働)	惣領青坂入用家別打帳 明和七年寅十一月廿六日々但十二月朔日迄惣領青坂ニ而倒者御見分諸入用打 明和七庚寅年十一月廿六日	年寄和泉屋太郎兵衛他二名ゟ御奉行様 「中恐御願奉申上候〔手鎖御預ケ御赦免〕 宝暦十一年巳六月五日	村年寄清右衛門他一名ゟ小谷太八殿「中恐奉願口上書〔家出女房 御赦免〕 享保八年夘八月十九日「片蔵	兵衛殿	左衛門他四名ゟ小谷太兵衛殿 享保四年亥正月廿日 田中村伊左衛門親彦一札〔手錠御赦免御願〕 享保四年亥正月廿日 田中村伊左衛門親彦	彦左衛門他四名ゟ小谷太兵衛様奉願 一札之事〔無法者〕 享保三年戌極月廿九日 田中村伊左衛門親	逆瀬川村勘太夫ゟ御代官様 「年恐口上書を以申上候〔利左衛門御吟味〕 宝永元年申八月廿一日	衛門他五名ゟ小田弥右衛門様他二名指上ケ申 一札〔落牛〕 元禄拾四年巳二月廿二日 大庭寺村牛主庄左指上ケ申 一札〔落牛〕	七日 さかせ川村勘太夫ゟ御代官様 「一年別口上書を以申上候〔牛売割銀御詮義〕 元祿十二年夘十一月廿	指上ケ申一札之事〔落牛〕 年号月日	検使何右衛門との
→ →	<u>₩</u>	一 冊 冊	通	通	通	通	通	通	通	通	通	
10=5		101111	10111	10110	10元	10:1	1011	10:3	10:15	10111	101111	101111
10章 〔誤一札〕 年8月日 10章 〔誤一札〕 年8月日	左衛門他一名ゟ徳兵衛			10=10 西御丸御書院番酒井山城守組松平賴母惣領松平外記乱心之留	10元 博奕御吟味二付連印帳 文政三年辰八月四日 豊田村清兵衛他百四	10六 出奔人善兵衛勘定割帳 文化十三年七月三日 豊田村衛他九十九名		70	豊田村 10至 博奕掛リ堺御役所御召捕ニ付入用帳 文化九年申六月六日勘定	片蔵村伊左衛門他一名 10四 一札之事〔私忰久米七義下柴取荒御侘〕 享和三年亥十一月廿五日	博奕掛リ勘定帳 寛政十一	10三 博奕一件買物扣帳 寛政十一年未正月廿五日ヨリ

治安・凶荒・救恤・交通〔騒擾・犯罪〕

二九

小谷家文書 治安・凶荒・救恤・交通〔騒擾・犯罪・取締・訴訟・凶荒〕	荒		IIIO	
10点(善蔵一件)	一 通 ———		訴訟	90
取締	-01	10至0	一札之事へかけ谷池之奥ニ有之田和田村・小代村・大平寺村右	通
或者壱人も無御巫侯) 慶安弐年丑三月六日 - 御奉行様	通	<i>r</i> –	年酉ノ四月廿七日 豊田村庄屋武太夫他九名&平井村六兵衛殿他四名三ケ村豊 田村と出入ニ 罷成申所各〜 御挨拶ニ 而御済〕 元禄六	
	通	<u>3</u>	覚〔出入〕 元禄六年酉ノ四月廿七日 勘兵衛覚書	通
村庄屋長左衛門他二名ゟ下村藤馬様他二名	#	10411	青坂出入御用帳 元禄十二年夘十二月 谷中	— 冊
108 指上ケ申 切支丹 類族御改 一札之事 明和九年辰十月 上神谷豊田	通	10451	青坂出入造用帳 元禄十二年夘十二月日 上神谷	<u></u>
村庄屋小谷太右衛門他三名《武元仁兵衛様他三名	jko	10至	奥山之内青坂山出入用帳并村ゝ奥山高帳 元禄十三年辰ノ八月	冊
屋小谷太右衛門他三名ゟ武元仁兵衛様他二名 10四 指上ケ申 一札之 事〔宗旨 御改〕 明和九年辰十月 上神谷豊田村庄	通	最	屋三郎左衛門他一名ゟ小谷太八殿覚〔御納 米代 銀出入 済證文〕 享保七年寅十二月五日 【太平寺村庄】	通
村庄屋小谷太右衛門他三名ゟ武元仁兵衛様他二名 109 指上ケ申 一札之事气非人番 宗旨改〕 明和九年辰十月 上神谷豊田	通	曼	村庄屋・年寄ゟ[太郎兵衛殿 覚〔肥代銀滞出 入訴狀 壱通受取〕 寛政八年辰十二月十九日 豊田	通
主屋小谷喜久治他三名ゟ天野主左衛門様	通	1041	〔出入止出訴之義〕 廿三日ゟ	通
谷喜久治他三名♂下村廉左衛門様他一名 10望 指上申 一札之事气宗旨御改〕 文政三年辰三月十二日 豊田村庄屋小	通	10 元	津比村・毛津村論所裁許書	一 道
庄屋小谷喜久治他三名ゟ天野庄左衛門様他三名 一055 指上申 札之事〔非人番 宗旨改〕 文政三年辰三月十二日 豊田村	通		凶荒	
谷力三郎他三名♂下村察右衛門様他三名 10号 差上申切支 丹類族御改 一札之事 元治元年子三月 豊田村庄屋小	通	10000000000000000000000000000000000000	左衛門様 延享五年辰六月五日 豊田村庄屋・年寄々岩附弥洪水損 所書付帳 延享五年辰六月五日 豊田村庄屋・年寄々岩附弥	₩
10只 差上申 一札之事〔宗旨 御改〕 元治元年子三月 豊田村庄屋小谷力	通	10%1	皆無皆無同前水押地荒書抜帳 文化四年夘九月	<u></u> ⊞
三郎他三名《下村察右衛門様他七名	<u>H</u>	三 会 3	衛門他二名ゟ河原田順吾様他二名 洪水損シ場所株 \ 附上帳 文化五年辰六月廿六日 豊田村年寄為右	─
		10全	文八未五月五日夜七ツ時ゟ洪水	─

																					7
\equiv	1110	二兒			1100	4011	110%	110#	110四	11011	11011	1101	1100		- ()	記光		しナセ	10.1	105六	
(駄質) 巳年	覚〔請取〕 十月二日 中村取替る中ノ丁中間中	巳年馬切手請取覚 寛九	運送		是ゟ伊勢迠道法リ覚	覚〔大仏ゟふしミ迠かごせん他〕 和五郎	大坂小遣覚 廿三日・廿四日	〔三拾七匁他〕 十日ゟ	おほへ 六月廿一日ゟ	〔差引〕 辰四月廿二日渡し出入済	代参遣銀并道掛跡割帳 天明五年巳七月五日 豊田村	勿歳六月ゟ 如歳六月ゟ の歳六月ゟ の歳六月ゟ のまず、一次では、「ない」では、「ない、」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	巳之五月十七日京都江登リ入用帳 元禄十四年五月	交通	**	「似」 が三月十六日 伯太役所《豊田村庄屋・年寄	寅六月十三日 豊田村	下ケニ付麦ニ而割合書致シ御地頭所へ差上候帳面扣 慶応二年諸色高直ニ尓維地頭所 名川前超業 渋之老井 沿無確求 麦代銀籠	テンガ医性 そこうちこる 即女十二日	色	小谷家文書 治安・凶荒・救恤・交通〔救恤・交通・運送・飛脚〕
通	通	通			<u></u> ₩	通	通	通	通	通	─	<u>一</u>	Ⅲ	11	ì	一 通 通	Tiel		j i	— ∰	
一三 萬宛米覺帳 戊延享五年辰正月吉日	二三 萬宛米覺帳 己元文四年未正月吉日 小谷	二三 宛米帳 壬享保七年寅正月吉辰 小谷	二三 申ノ年宛米帳 宝永元年十一月吉日 小谷助之丞	二三 申之年中間田作徳覚 寛文八年十二月吉日 小谷		農制	二二〇 御桝改二付諸入用勘定帳 文化十三子年十二月廿八日 会所豊田村	二元 改桝新桝扣 文化十三子十一月十八日最初	三名ゟ小谷太兵衛殿	二八 〔諸秤之 儀ニ付〕 正徳六年申三月 太平寺村庄や三郎左衛門他二十	秤• 桝	. J	度量衡・農林	二十 覚〔受取〕 泉屋忠兵衛ゟ小谷甚之介様	二二、 覚气受取) 十二月廿三日 いつミヤ忠兵衛よ小谷治四郎様	(受取) 七月十一日	「水三百丘合文」 七月まへ いづきや忠英衛を豊田魅之介策	「御狀受取」 正月	j	形	度量衡・農林〔秤・桝・農制〕 三二

一通

通 通

通 通

一 一 通

一 一

<u></u>₩

冊 冊 冊

₩

□冊 □・野 「元元・田田 □・野 「元元・日間定 □・田田 □・野 「元元・日間 □・ 小谷・小作入 子十月廿七日納 4 □ 三 子 / 暮宛米帳尻不足付出し・手作出入付替書出し □ 三 子 / 暮宛米帳尻不足付出し・手作出入付替書出し □ 三 子 / 暮宛米帳尻不足付出し・手作出入付替書出し □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	二只 小作斗米附出帳 文政十年亥十月吉日 小谷氏	二罕 稲作下作内見相対帳 文政八年酉九月 小谷	二哭 小作斗米附出帳 文政七歳申十月吉日 小谷	二豎 小作斗米附出帳 文政四年巳十一月 小谷	二醫 小作斗米附出日記 文政三年辰十月 小谷	二º 夘年小作斗米附出帳 文政弐年十月			1150 丑之年小谷小作米斗附出帳 文化十四年	二 完 亥年小谷下作米斗附出シ扣 文十二	二 一小作米斗村出シ 文化十一戌年 小谷	二亳 〔小作免宛〕 文化申	二 三 申 月 小谷 小作 米 附 出 シ 帳 文 化 九 年 十 月	二 一 一 二	一 一	二三 小作納リ米 文化三寅年	二三 定免畑萬宛米帳 文化三年寅十一月吉日	二三 文化元歳子稲毛小作相対記	11:0 萬宛米覚帳 己明和六年丑正月吉日 小谷	二完 覚〔宛米〕 明和四亥七月改 児玉氏	二三、 萬宛米覺帳 辛宝曆十一年巳正月吉日 小谷	二三 下作米勘定之覚 宝曆九年夘十二月 山川松右衛門ゟ小谷権之丞様	二三、宝曆三酉年勘定書 山河松右衛門&小谷権之丞様
(宛来) 五年宛米覚 寅/正月廿八 小谷小作入 子十月廿七日 小谷小作入 子十月廿七日 小谷小作入 子十月廿七日 子ノ暮宛米帳尻不足付出 夘年下作宛米覚 小作請證文之支 年号月日 「再動右衛門他」 「喜兵衛他」 「十兵衛他」 「十兵衛他」 「十兵衛他」 「神勘右衛門他」 「養壱石五斗」 栂甚蔵 田所覚〔宛米〕 田所覚〔宛米〕 田所覚〔宛米〕 本綿作十二十年 村小谷治四郎様 稲作御引方平均帳 文化田稲作御引方平均帳 文化田稲作御引方株~附出し帳 本綿作件、下附出し帳 本綿作件、下附出し帳 本綿作件、下附出し帳 本綿作件、下附出し帳 本綿作件、下附出し帳 本綿作件、下附出し帳 本名含稲葉仙右衛門様他一名	<u></u> ₩	<u></u>	<u></u> ₩	<u></u> ₩	<u></u> ₩	<u></u>	→	通	<u></u>	─	─	<u></u> ₩	<u></u>	<u></u> ₩	通	-	<u></u> ₩	─	₩	通	₩	₩	₩.
(元) 子十月廿七日 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年 一年		二章	二	二	二益	三	三	三六		二			二五五	二兲	二宝	二美	二	二	二	薑	三	11点0	二
	10	文	し 長		し帳		し帳			寛政十午年			田所覚〔宛米〕		〔十兵衛他〕	〔喜兵衛他〕	〔栂勘右衛門他〕	年号月日	夘年下作宛米覚	1	子十月廿七日	寅ノ正月廿八	〔宛米〕

産業一般・農林〔農制・耕作〕

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		二公 〔大川入用受取〕 丑十月十九日 小谷	二会 大蓮池法売水配分帳 寛延参庚午年夏・十二月集	年寄る小谷太八様	二品(口上〔池共 一両日ニ 不残出切御断〕 夘七月朔日(釜室村庄屋・同	右衛門他四名ゟ和田村喜左衛門殿前ニいせき 致シ 候ニ付〕 元禄九年子ノ六月三日 小代村庄や太郎	外上		水利		二〇 〔壱斗八升地蔵田ノ上他〕	二二(八兵衛作他)	二〇 亥年草取賃勘定	二克 未ノ畑夏毛上リ	二	二岩 立毛生水買入改覚 午八月二日ゟ	二吳 田地生水 午七月廿八日ゟ	二 蓋 覚〔受取〕 七月十二日 和泉屋平兵衛々甚之丞様	二 古 木綿作株 3 附出し帳 弘化弐年已十一月 豊田村	二 三 稲作株 < 附出シ帳 天保三年辰十一月日 豊田村	二三 木綿作仕附改書上扣帳 文政六年未六月十八日 豊田村	二三 木綿作仕附改帳 文政五年午六月七日 豊田村	二岩 木綿作仕附改書上扣帳 文政三年辰六月廿二日 豊田村	一	二六 生綿作仕附改書上控帳 文化十四年丑六月三日 豊田村
本 業 林 業 林 業 林 業 林 業 林 業 (2) 2 2 (下苅二付) 寛文七年二月廿五日 とうき辻野村市右 一		通	<u></u> ∰		_	-8	_				通	通	<u></u>	通	─	<u></u> ₩	一 冊	一通	<u></u>	<u></u> ₩	<u></u> ₩	<u></u> ₩	<u></u> ₩	<u></u> ₩	<u> </u>
三付大蓮池 法水出切平 均端 > 不行届ケニ 付下作一統溝 一	-	1:100	二九九	二六	二	二类		二		二品	5	二空	1	二二二		二			二完		二六	-	Ē		二公
			寬八辰歳下苅大割帳		ノ尾松茸山松立		他一名な小谷権之丞様		之丞様	覚〔柴代銀取引〕 元文二	添尾谷内正益《小谷権之丞	一札之事、添尾長兵衛山	郎他三名ゟ小谷様御内徳兵は		四月廿一日 添尾昌益他一名	添尾治右衛門 義御請合由	下	衛他一名 & 小名太兵衛 様他	指上ケ申一札之事へ下苅	衛門他四名ゟ豊田村小谷治	起請前書之夏(下苅ニ付)				

通 三 覚〔檜皮代銀請取〕 未ノ五月六日 松ばや三右衛門♂小谷権之丞様	三三 書簡〔木挽作料間違之儀〕 正月八日 岩附小隼人ゟ小谷太右衛門様	,
通 三四0 〔御茶苗〕 四月三日改	三 覚 夘正月八日改 幸助♂小谷様	
通 二 三 覚〔受取〕 三月廿三日 天王寺屋長兵衛ゟ小谷権之丞様	三 〇 書簡〔木挽作料之儀ニ付〕 正月六日 岩附小隼人&小谷太右衛門様	
冊 三三、覚〔請取〕 未三月廿三日 松葉屋三右衛門ゟ小谷権之丞様	三元 鴫谷山并平尾山松生木入札帳 明治六年四月吉日 小谷性	
冊 三三 覚〔材木代〕 未三月廿二日 山田屋徳兵衛ゟ小谷権之丞様	三二、 材木挽地帳 安政四年巳七月日利 木挽政吉	
冊 三 覚	三七 現銀材木売上勘定帳 安政三年辰正月吉日〈上豊田嘉兵衛	
	三二 現銀材木売上引合帳 安政三年辰正月吉日〈上	
一冊 三	三 一米ひかへ長 安政二夘年六月十三日改 木挽中	
通 三 材木之通 三月十二日 かの田村庄兵衛 とよ田村小谷権之丞様	三四 向山大刻 寅 孫三郎	
冊 小谷権之丞様	三三 山林竹木枯木見渡万附込帳 弘化弐年巳十一月吉日 小谷氏	
冊 三三 覚〔小野田村材木之書出し〕 三月十二日 おのた村庄兵衛ゟとよ田	三三 山林竹木枯木見渡附込帳 天保十四年夘九月吉日 小谷氏	
冊 三三 覚 未ノ三月六日 まつはや三右衛門ゟ小谷権之丞様	三二 松茸入札口買覚 天保十三年寅八月十九日	
冊 三0 覚〔檜皮銀子請取〕 未三月六日 松葉屋三右衛門&小谷権之丞様	三10 山、枯木入札口買覚 天保十三年寅八月六日	
冊 権之丞様	三兒 山 之 枯木入 札 覚帳 天保十三年寅八月六日	
冊 三元 「〆壱貫弐百八拾匁九分九厘」 未三月六日 松葉屋三右衛門&小谷	150、 山林竹木枯木見積附込帳 天保十二年丑十一月吉日	
三六 覚 二月十七日 紀州檜皮や儀右衛門を権之丞様	二00 木子送荷改日記 文政十二年丑九月吉日 小谷	
	l:iOK 松木見積り帳 文政十年亥八月吉日	
(室山枯木付清 <i>五</i> 海	三0至 代呂津附古身牒 文政七年申二月吉日	
木挽賃覚 寅正月 普	三00 木子送荷改日記 文政弐年夘八月吉日	
岩附小隼人《小谷太大	巳年下刈大割帳 文化六年 小谷氏	
冊 三 書簡〔二間半三寸挽割次第追 ~ 被納様可被成候〕 正月十五日	三〇 文化三寅七月前木枝竹代付出し帳 小谷	
伊三郎&小谷御氏様 三三 書簡〔雪折松枝村方小前之者共ひらへ取申候ニ付〕 正月十二日	枝斗集太キもの者手掛ケ不申候事 文化三年 小谷氏1501 丑ノ正月六日午刻ゟ翌 夘刻迠大雪山〻 大損倒木等 有之処先落	1

通

<u></u>

通 通 通

通

一 一

通

通

通

一通

通

一 一 一 一 通 通 通 通

小谷家文書

産業一般·農林〔林業〕

ł				
— ₩	三完 御普請人足御扶持方米渡帳 寬保元辛酉歳極月	一 通 —	三	
		通	三三	
通	三元 内河池所普請人足覚 寅ノ極月六日 鉢峯山年預常真院ゟ小谷太八	₩ =		
通	村年寄宇兵衛他二名4小谷太八様	一	如下	
	医角也即至骨气 ZHP是手方:14 医异乙二乙十二二二溴池普請人数帳 享保五年子二月廿一日 太平寺村	通	三晃 覚 丑十二月	
	名		I 三	
通	三宝 奉願樋 木之事 享保四年亥ノ八月廿一日 釜室村庄ヤ平左衛門他二	_	門殿	
		通	三亳 書簡〔餝松弐本受取〕 十二月廿二日 伯太地方役所 4 豊田村長左衛	
	治水	⊞	三	
		通	三蓋 山日用覚 とら十二月十一日受取 幸介ゟ小谷様	
	土木・建築	通		
		通	三乭 〔受取〕 十月廿九日 山之上手伝伊兵へゟ小谷様	
通	三世 なぼへ	通	三三 覚〔岩附小隼人殿より書付写〕(九月十七日)	
通	三三 大坂遣ひ之覚	通		
通	三三(〆廿四人・〆三十七人半・〆六人半)	通	三〇 覚〔上~檜皮〕 九月三日	
通	三三(五寸三百本他)	通	三宮 書簡〔松木他〕 八月五日 中山清右衛門ゟ小谷治四郎様	
通	三年0〔弐間大三寸他〕 幸介《小谷様	通	三四、 覚〔下刈代受取他〕 酉七月十二日 新谷ゟ本家様	
通	三系 覚〔長壱丈六尺九寸他〕	通		
通	三	通	三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	
通	三卷立山石	通		
通	三类(割木枯他)	通		
通	三 (檜木山・畑ケ谷山)	通	三	
通	三番(下苅)	通	I	
	コオ・夏第 「汗オ」 三六		1997年, 大才 人才完	

	二七		三尖	二九五五		二九四	三岩	三元二		三 元	三元	ニベル	三六	三公	三矣	三金		三品	三三	三	三		1=10
	是八間前彙上通犬់与即等青視音寺也去田也高竹出ン長(文化四)	月	流所御扶持方并御見分入用打帳但シ過米渡し「寛政五年丑十二	村 大蓮池石樋并上樋椎尾池餝仕替入用打 寛政四年子十二月 豊田 大蓮池石樋并上樋椎尾池餝仕替入用打		瀬、なき谷広田池両所御普請入用并御扶持方米渡し帳 寛政三	御普請所入用帳 天明七年未十二月 豊田村	御扶持方寅夘両年分勘定渡シ方帳 天明三年夘ノ十二月	ラ月ニを第一二人	是牟所以即驺青夫寺方刹守長 天明	下度之.長 安永五年申上 50万二年 日 / 二二月	即夫寺庁 度ノ長(安永ニ再己ノ十二月) 豊田		観音寺池川樋伏諸入用広田川人足遣ひ覚	丑ノ年御普請人足勘定帳 明和六年十二月吉日 豊田村	脇の谷普請人足覚帳 明和六年丑ノ十一月十五日	人足遣ひ改覚帳 明和六丑年正月廿八日ヨリ始	用	二谷池先積り 午九月吉日 小谷権之丞ひかへ	二谷池新古池底間数普請方人足万先書覚 宝曆十二壬午年三月	大蓮池御普請并諸、御扶持方渡し帳 宝暦五年亥十二月廿四四日	渡シ帳 寛延参庚午歳十二月廿一日	土生池・田池・待池・廣田池并 溝手共 御普請 人足御扶持方米
-	<u></u> ₩		 		THE .	 	⊞	 	H	H f		}-	<u></u> ₩	⊞	⊞	<u></u>		⊞	通	Ⅲ ·	<u>₩</u>		₩
	三六	三	三四			=	11110	三〇元		40111	1=02	1=10#	11108	111011	111011		10111		11100	三九		三六	
	三 、 卸	三三 御普請所出来立御見分造用割 天保五年午十二月日 豊田村	三 御普請所出来立御見分造用割 天保四年巳	三 御普請所人足附出シ造用割符帳 天保四年巳十二月	三三 御普請所人足附出シ造用割符帳 天保三年辰十二月	三 去ル辰年御普請所出来立入用帳 文政四年巳十二月日	三10 観音寺池堀普請人足帳 文政四年巳十一月 豊田村	三0元 御普請所人足并杭土居木渡シ帳 文政二年夘十二月 豊田村	三〇六 〔普請〕 文政二夘十一月 伯太役所ゟ豊田村庄屋・年寄中	1100 御普請所御扶持方杭土居勘定帳 文化十一年戌十一月 豊田村	IOK 大蓮池中之樋伏人足入用帳 文化九年申十一月 豊田村	三0至 人足帳〔多米松池底樋伏人足覚〕 文化九年申正月 豊田村	三08 過米并銀過附出し帳〔扶持方〕 文化八年未十二月 豊田村	[E0] 川辺砂入御普請所人足附出し帳 文化八年未十一月 豊田村 一	三〇 大蓮池底樋伏替人足帳 文化八歳未十月 豊田村	文化六年已ノ十二月	150 巳ノ四月十日・十一月 十九日 両度川辺堤 重置并流 所御見分御 一冊	二月 豊田村	三00 去辰御扶持方七分方渡し残三部方渡し米勘定帳 文化六年巳十	三 和普請所附出帳 文化五年辰九月 豊田村年寄三人ゟ御代官様 一	足勘定御扶持方渡し帳 文化四年夘十二月	三六 湯リ池・観音 寺池・多米 田池・待池・中尾池・川辺砂 入御普 一冊 ママ	年夘十二月 豊田村

			1		<u>=</u>	1==0		三元			三	当当	三	薑	三三三						三九	三	山川
手形之支〔小家建〕 享保二十歳夘ノ三月十五日 多米市兵衛他一名		建	里百姓衆中様	長申十二月日	和田川石橋寄進帳(元治弐丑歳)泉州大鳥郡草部村	四名《伯太御役所四名《伯太御役所書帳》天保七年申十一月,豊田村割元小谷助楠他御普請所御願ケ所書帳》天保七年申十一月,豊田村割元小谷助楠他	三月朔日ヨリ	依田豊前守様御巡見ニ付道造り諸事村家別人足帳 文化九年申	± **		覚	(いなば勝五郎様とうしうかわふしんしゆひよく す み申ニ付) (破損)	(》五百五十人)	〔御普請所渡し〕	御普請所造用割	巳年村方引請勘定分	普請目論見帳 乙巳十二月 伯太役所 s 豊田村庄屋・年寄中	〔豊田村人足〕 巳十一月 伯太役所	〔六月六日夜改見申候〕		「竹弋地」 巳四月二日ゟ	來丑ノ二月廿五日切普請出来立可申事	御普請所出来立御見分造用帳 弘化三年午十二月吉日 豊田村
通		Ŋ,	THE T	一 ·	<u></u> ₩	— ₩	N	一 册			通	通	通	通		₩	─	─	通	- ! #	<u></u> 册	一	<u></u>
薑	薑	臺	三景0	三	三	三四二	三四六	三			1111111		1 nigo	三	三				三	薑			
覚 四月十四日	〔仕用目録〕	(代金)	(普請)	覚	わ	不	仙	377.	4.1.	Vola	4.1								DK.	61117	子	伯	6
四日 鉢か治久右衛門 & とよ田大工源兵衛様	蚜〕 三月六日 大工惣五郎	野々井村大工坂口佐四郎		十二月 釜瓦やゟ小谷御氏様	わら六束宛	〔番長家根藁不足他〕 文政十五寅年	仙次郎屋ねふき覚 寅三月九日	番人家建替諸入用勘定帳 文化九年申六月六日勘定 豊田村	納所場屋称葺替入用帳。享和三年亥七月	納所場葺替薬縄割符ノ帳 寛政八歳辰四月 豊田村	納所場普請入用帳 寛政五年丑十二月 豊田村	納所場普請入用帳 天明元年丑ノ十二月	諸事記之通 安永七年戌七月 兵助	伯太御陣屋御普請高掛リ割賦帳(安永二歳已十二月)豊田村	伯太御陣屋御普請高懸り割賦帳 安永元辰年 豊田村	村	御屋鋪御普請御用縄高掛リ割附帳 明和七年寅二月十四日 豊田	帳 宝暦六丙子年十二月廿二日	蓝	郷蔵入用帳 宝曆六歳子九月吉日	子年八月廿九日切相納ル	伯太御屋鋪牢屋御普請御入用銀高掛リ三郷並割付帳 宝暦六丙 一冊	6小谷権之丞殿

通	一札〔貸付銀證文〕 安永五年申九月 河州丹南郡岡村幸助 & 上神谷	一三六四	一通	書簡〔無尽〕 十二月廿六日 同左[三元
通	覚〔家ちん銀〕 安永五申年三月廿七日 河内や重兵衛書出し	三至	一通	覚〔欠銀受取〕 戌十二月廿	三
<u> </u>	乍恐御断奉申上候〔預ケ銀滞ニ付〕 安永四年未五月十三日	三三		小谷御伯父様	
	郡高向村源吾病気ニ付代源太郎他一名が御奉行様		一通		三芸士
通	乍恐御訴訟 奉申上候〔預ケ銀滞〕 安永三年午四月二日 河刕錦部	三	一通		三芸
	拝借主惣代重右衛門他七名ゟ御奉行所		一通	会書簡「賴母子掛銀」 五月四日 与左衛門な権之丞様	三芸
通	田地引当仕御銀 奉拜借御 證文之事 明和九壬辰年五月 太平寺村	1=10		権之丞殿	
	廿六日 豊田村百姓清兵衛他二十六名	i	一通		一三六四
一 冊	〔御貸附 銀拜借 願上候ニ付 銘ヽ 持高字等書上〕 明和九年辰四月	三岩	<u></u> ₩	一種立講仕法帳 安政六未年 引負人逆瀬川村庄右衛門	三芸
通	豊田村重助勘定 明和四丁亥年	三		豊田村小谷喜久次殿	
	左衛門殿		<u>一</u>	一相続講銀受取通 文化弐丑年十一月始 北王子村講元平助他四名	三三三
通	預申銀子之事 亥ノ十二月日 八田寺村預リ主喜右衛門 6 豊田村長	thi	─	無尽講空札掛ケ銀割賦之帳 明和七庚寅年正月 豊田村	三美二
通	覚〔元利他〕 明和四亥七月二日改 児玉	三芸	<u></u>	否 無尽興行名前改帳 明和四丁亥年九月 豊田村	1 三 云 〇
<u>-</u> -	家賃 銀勘定 明和元年申七月前勘定 大越九兵衛ゟ小谷太右衛門様	三七五		4r per 44- mil	
<u></u>	借や名前同銀子之覚 宝暦八戌年寅ノ正月ゟ 小谷	三七四		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	貸借			金融・商業	
j					
通	△野 → 大坂後奉行樹 → 大坂後奉行樹		一通	元 工数党 [。大工嘉兵衛様	三芸
— ∰	帳 安永五年中十二月 河刕志紀郡大井村孫助他五名 &	三二二	通	兲 〔鬼板他〕	三
			通	亳 〔納所場・材木納屋〕	三
	重加		通	妻 書上(土蔵他)	一三美
通	(一廿三匁他)	一岩一	一 枚	吾(屋敷絵図)	三量
<u></u> ₩	無尽搆名前寄	11110	一通	吾 〔建家入札〕 九月廿二日 - 片くら大平&上	一芸品

土木・建築〔建築〕

金融・商業〔金融機関・質物・貸借〕

三九

— 冊 #

通

#

##

#

₩· ∰· # ∰·

∰·

#

	[四]	1四河0	一四元		三三	i	一門	一四吴	一門宝		181181		Ī		三三	1图10		1	一四八		中四日
三 伊勢講銀御地頭様 ゟ拜借利足勘定帳 天保二年夘十二月 豊田村	一 寅暮御拜借銀取立帳 天保二年夘五月 豊田村	0 御拝借銀割符帳 文政十三年寅六月十三日 豊田村	子暮御拜借銀上納取立帳文政十弐年丑十一月廿八日豊田村	七日 豊田村	、 去ル子八月御拜借銀半方利足共上納取立帳 文政十二年丑五月廿	勘定帳 文政四年已人		清右衛門ゟ小谷御氏様 当時勝手廻 リ入 用品荒方〔預リ〕 文政四年巳六月十六日 片蔵村	一伊勢講銀御地頭様 ゟ 拜借利足勘定帳 文政三年辰十二月 豊田村	三年辰十一月 豊田村	□ 戍ノ暮多米分拝借亥ノ暮ゟ七ケ年賦取立帳〔但シ巳年迄〕 文政	三 伊勢講銀御地頭様 ゟ 拜借利足勘定帳 文政弐年夘十二月閏月共	如十一月 豊田村	三 岩附八角様ゟ拜借銀元利取立勘定帳〔但シ当年皆済〕 文政弐年	亥暮ゟ七ケ年賦取立勘定奥ニ有 文政元年寅十一月 豊田村二 未暮拜借銀申年ゟ 七ケ年賦 当皆済勘定帳但シ 戍暮多米方拜借	〔銀子借用證文〕 文政元年寅八月 ———《宛	村 伊勢諸鐐御地頭椋 各 拝借和 反裝 定帳 一 戈化十四年壬十二月 三里日子 伊勢諸鐐御地頭椋 各 拝借和 反裝 定帳 一 戈化十四年壬十二月 三里日	ト を集まり 1回ぎ と 一番 1 1 カミヤ アン・コミ ヒーニー村		拝借人助左衛門他十六名	ゼ 岩附八角様 ゟ 拜借銀小訳ケ連判帳 文化十三年子十一月 豊田村
# = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	 	- -:	# 	_	₩ =		∰ —		₩		∰ —	∰ 		∰ 			#		₩·	_	∰ —
三 書簡〔借用銀子返納大延引他〕 四月廿三日	祐様	豎 口上〔小谷 様御返 済銀之 内請取〕 四月三日 - 外山内吉兵衛々楠栄	EBO 口上書〔清左衛門殿済方之儀〕 三月 土部助九良々小谷甚之助様	I			 						図の 記(廿五ケ年賦)	三完差入申年賦證文之事 安政弐卯年十二月 佐、木久蔵	覚〔銀出入ニ付〕 嘉永	門他四十八名ゟ岡安甚右衛門様他二名	[E] 御拜借連判銀覚〔多米分〕 天保六年未十二月日	豎 巳ノ九月無利足拜借銀取立帳 天保五年午五月日			空 御拜借連判 癸天保四年已九月吉日 豊田村

通 通 通 通

通 通

通

冊

通

通

通冊

通

⊞ ⊞

冊

<u></u> ⊞

₩

																-17	
1四十0	一門	一四六	一四六六	一四会	一四六四	三四六三	一四六		一四六〇	一	一	一四至七	三	四五五	一	至	
「やちん他」 午冬 年稲葉證文五貫目證文弐通	通〔銀子借用〕 巳歳 小谷治四郎ゟ平右衛門殿覚 申十二月	権之丞様 「一人相済 申候」 辰十二月 北村六右衛門ゟ小谷覚〔残銀相渡し 無出 入相済 申候〕 辰十二月 北村六右衛門ゟ小谷	様 覚〔伯太稲葉氏ゟロ入銀〕 午十二月晦日 同平右衛門ゟ小谷治四郎	書簡〔銀子今日御返済被下慥入手仕候〕 十二月廿八日	書簡〔勘定書之儀〕 十二月廿一日中様	書簡〔壱匁取替催促〕 十二月廿日 郷部屋堀田郷助る豊田村御役人(破損)	様(□元利御 返弁) 酉十一月十二日 阿良賀園右衛門 ♂岸田新左衛門	〔家賃他〕 午十一月八日取	〔金銀出入〕 (十月)廿六日ゟ	〔金銀出入〕 (十月)十六日ゟ	覚〔白銀壱両預り〕 九月四日 しま川検校	書簡〔取替の銀子受取〕 七月廿三日 中村 ニューダ小谷 ニーコ	覚 午七月十四日	覚〔政七借用請取〕 辰七月十四日 綿屋平助ゟ小谷治四郎様	口上〔銀子入御狀壱通受取〕 七月十二日 中村ゟ小谷様	書簡〔用書〕 五月十八日 外山安次郎~小谷権之丞様	ノノイターとは「「大学」アインイー・グリン
通通通	通通	通	通	通	通	通	通	通	通		通	通	通	通	通	通	-
一四八	一四八七	一四八大	一四八四	一四二	四		一門一	一四八0	一四七九	一門	一四十	一四七六	一四七五	一四十四		三四三	
篤殿 奉願田地売買之事	リ主与惣右衛門 本銀返シ 譲り	き 長渡し き 兵衛	亮附 .	売附	谷太兵衛殿		へやちん他	〔やちん他〕	覚へ家と	田地借		(元三)	覚(元利他)	公百八	門殿	一札〔銀子借	
売買之事 明治十三年 五月 岡田辰蔵他三名 & 堺県令税所	リ主与惣右衛門他五名☆同村新右衛門殿本銀返シ 譲リ 渡し 申證文之事 天保九年戌十二月 豊田村田地譲(ヨネュ『末丘男雀属	也瓦名《司村庄《新设书》 天保弐年夘十一月日《豊田村田地売主佐左衛門売渡し 申田地 之事》 天保弐年夘十一月日《豊田村田地売主佐左衛門著兵衛 達具計売 立軸》 文化十三年三六月	屋	十一月十九日 带屋長左衛門《一小谷次四郎様 (優担)	畑之事	売買	(他)	他)	覚〔家ちん銀他〕	田地借銀高改帳	(二口/五百七十五匁七分五厘)	〔元三貫三百卅七匁他〕	利他)	八拾目中深井かり銀)		《子借 リ請 】 年号月日 何州何村百性惣代誰他 < 河 内屋伊左(忠)	<u> </u>

	-										-						
	1年00	一	一四九八		四九七	ロリナス	19 12	四九五	四九四	四				27.	一門	四九〇	
	右衛門殿	《伴喜兵衛殿	四月 年寄和泉屋太郎兵衛他四名ゟ譲り請主小谷太右衛門殿譲り渡シ申屋敷之事Ҁ小谷権之丞 病死仕候 ニ付〕 宝暦十四年申	家族・相続・音信	層書 明治六酉年五月 堵雀三	相部重生 另作二元是一人	即日者皆字。 医呆十五浸毛十月。田(緒) () () () () () () () () () () () () ()	豊田氏 <掛 ア合と) 節寺参と 扣「由者」(文化九年申八月廿七日) / / / / / /	口渚書)	覚〔印判〕 正徳弐年辰七月十三日 片蔵村勘兵衛	家系		家制・民俗		書前(帛く)艮(己:オン・トヨナ九ヨ・ト弋寸欠5新門ぐト今策書簡(米御拂之趣) 十二月廿二日・蒼生院ぐ小谷様	米之義」	田辰蔵ゟ同国同郡第四聯合豊田村小谷力三郎殿
通	通	通	通		道	<u>f</u>	冊 3	通 .	—· ∰	一 通			- 1	ì	一 一 通 通	通	
三三二	三元	五二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	宝 宝	宝	三三	量	量二	三三二	三元	三三	中〇中	三三	五0年	三品品	1#091		三三
書簡 三月六日 楠松翁ゟ小谷甚之助様	☆築山与十郎様書簡〔御嫡子与之 進殿 御目見願承 知〕 二月十八日 田中小左衛門書	口上 二月十一日 井関国作ゟ小谷様 書簡 二月十一日 磯田清巌ゟ小権之丞様	書簡 二月十一日 岸本屋次三郎&小谷権之丞様書簡 二月二日 安井文左衛門&小谷権之丞様	書簡 二月朔日 卓岩兮小谷権之丞殿	書簡 十二月十二日 伯太中村隆々上神谷豊田村ニテ小谷力三郎様	書簡 七月十八日 大坂鎮台中野儀平他四名ゟ豊田村小御旦那様	書簡 二月廿七日 伯太石井景弘《豊田小谷力三郎様	書簡 正月六日 筧毫蔵ゟ小力三郎様	書簡 十四年七月廿四日 西小谷 5 太平寺村木寺様	内約之事(嘉永四年十月) 小谷・楠ゟ佃屋文治殿	覚〔内約〕 嘉永四亥年十月 小谷助楠他一名♂馬場文治殿	書簡〔佃屋御相続之義〕 十月五日 香林寺真瑞ゟ小谷助楠様	楠九左衛門他一名 口上之覚〔勘左 衛門養 子之儀〕 亥九月 勘左衛門養弟佃屋文治&	口上〔本家養子之儀〕 亥九月 佃屋久蔵ゟ楠九左衛門様他一名	九左衞門様他一名		書簡〔佃屋勘左衛門相続方儀付御尋之儀有之候ニ付〕 八月廿日

通

通

通 通 通

一 一

一通

一通

通

畫

書簡

三月七日

原恒右衛門他一名る池上五郎右衛門様

通

通

一通

通

通 通 通

通 通

小谷家文書

金融・商業〔売買〕

重兵衛殿

	書簡 八月廿七日 氏家□郎♂小谷尊兄様	l 吾0 書簡断片 八月十九日	三元 書簡〔私義一件〕 八月十四日 治右衛門	一		門様	一三、 覚へ金子入書狀壱通請取〕 七月晦日 鈴木甚之助よつくだや勘左衛	三 書簡 七月廿六日 夘一ゟ小谷御旦那様	三 書簡 六月廿六日 池田甚太夫ゟ小谷喜久治様	三 書簡断片 六月六日	様他一名	三 書簡〔楠本金藏殿帯刀之事〕 五月廿七日 本多与一郎ゟ小谷権之丞	三 書簡 五月廿四日 氏家二郎ゟ小谷力三郎様	三 書簡 五月十一日 磯野伝左衛門ゟ小谷権之丞様	一三元 書簡 五月九日 千種六郎右衛門ゟ本多与八郎様	「三六 書簡 五月二日 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	三 書簡〔内用書〕 四月六日 稲葉仙右衛門ゟ小谷治四郎様	一三云 書簡 三月廿一日 築山与十郎ゟ小権之丞様参人ゝ御中	三 書簡 三月廿日 野村見龍ゟ小谷権之丞様	三 書簡 三月十九日 楠栄助ゟ小谷甚之助様	一三三 書簡 三月十九日 楠九左衛門ゟ小谷太右衛門様	三 書簡 三月十三日 天野勘解由幸定ゟ小谷権之丞様
通	通	通	通	通	通		通	通	通	通		通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	一 通 ———
一 喜 喜又。	三	三 栗原工	三三(廻舩	三芸二 覚〔郷	三三〇 系譜〇	三 書簡	一芸 書簡	一幸書簡	三 書簡	 三芸 書簡	一語書簡		三 書簡	一 書簡	1至0 書簡	一語記書簡	一語 書簡	書簡	一芸書簡	三雲口上	一語書簡	一些書簡
喜又ゟ中室江遣し候旨中室ゟ被申聞事	組)	栗原千之助公元之助方江養子)	〔廻舩御用達佃屋勘左衛門大病ニ相在名跡相続方之儀ニ付〕	覚〔郷士草嶋瀬左衛門〕		卅日 中之町山之口 系和泉豊 一小谷御氏様		十二月今日 紙弥 4 小谷御主人様	十二月廿七日 阿ら賀園右衛門ゟ小谷権之丞様	十二月廿七日 安井文左衛門&小谷権之丞様	臘月廿五日 御存るひら様	親類書〔星野宗以〕 十二月九日 築山与十郎写	十一月廿七日	十一月十六日 中村&小谷様	十月十四日 池田甚太夫《小谷権之丞様	十月十日 佃屋ニ而楠九左衛門&小谷助楠様	十月二日 大坂ニ而西孫三郎ゟ小助楠様	九月廿九日 佃屋文治&小谷権之丞様	九月十四日	九月十三日 西孫三郎ゟ小助楠様	九月八日 兵庫 《 甚之助様	九月六日 (破損)
通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通	通

様 17 11 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(1) 明和元年申閏十二月廿	丟二 萬覺帳 宝暦九年己夘正月吉日 小谷	谷谷の日本の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の世界の	一ج) 界大町農人町 掛ケ屋 補助 室 輩覚 (宝暦八戈寅手九月吉亳日) トー	五〇 〔萬覺帳〕	一 三 萬覺帳 享保十八歳正月吉祥日 小谷	三、 萬覺帳 辛享保六年丑正月吉辰 小谷	五中 萬覺帳 庚享 保五年 子 正月吉辰 小谷	谷助之丞様	「――――――――――――――――――――――――――――――――――――	吾芸 (仁介・善右衛門他) 貞享二丑ゟ	家産・家計・生業		語 口上 兵吾	= 兵吾口上(治四郎殿一件)	吾二(書簡扣)		「売O 書簡断片 倉橋幾右衛門&小谷甚之助様	三天元 書音簡	一天八 書簡	T五人七 書簡	三次 書簡 母ゟおせいとの
Ŧ	<u>-</u>	<u>一</u> 册		-	<u> </u>	<u></u> ₩	─	<u> </u>		<u> </u>	通			通	一通	一通	<u></u> ₩	一通	一通	一通	<u> </u>	通
	150至 覚	一〇〇覧(棒たら代・数子代)	一〇三 覚〔請取〕 壬月十四日 江戸や嘉ら	1六0三 覚〔実綿代〕 十月廿七日 小代村	一次01 覚〔請取〕 九月十三日 いセや喜	一〇〇 「〆七拾七匁四分五厘」 酉ノ七月まへ	一売 (白ちりめん他) 五月十七日ゟ	一売、 諸職人日雇萬覺帳 享和三年亥正月ョリ	三売 おぼへ「受取」 十月廿九日 菱木屋	三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	包受納〕 九月九日	一売四 覚 九月四日 岩ぜ屋伊兵衛 4 小谷治四郎様	売 覚 九月四日 岩ぜ屋伊兵衛ゟ小谷治四郎様	三元 〔受取〕 九月まへ 菱木屋清兵衛な	「売」 覚〔受取〕 巳九月前 河井常三郎々	「弄O 書出し 九月まへ 泉屋助三郎ゟ小	一 元 〔 壱 駄 他 〕 七月廿八日ゟ	一芸、覚〔請取〕 巳七月九日 片蔵村勘兵	三元 諸職人日雇萬附込覚帳 寛政九年	一兲 諸職人日雇萬附込覚帳 寛政七年		三四 覚 西極月大晦日 江戸屋嘉兵衛ゟ小谷治四郎様
			戸や嘉兵衛ゟ小谷御旦那様	小代村次右衛門ゟ小谷様	セや喜左衛門ゟ小谷様	力まへ		月ヨリ 小谷	菱木屋清兵衛	や新右衛門ゟ堺はたご町中村以伯様迄	後藤圓盛ゟ小谷様	治四郎様	治四郎様	清兵衛ゟ小谷治四郎様	常三郎ゟ小谷次四郎様	三郎ゟ小谷権之条様		片蔵村勘兵衛ゟ豊田村治四郎様	寛政九年巳正月吉日 小谷	寛政七年夘正月吉日	之丞様	小谷治四郎様

家制・民俗〔家族・相続・音信・家産・家計・生業〕

一通	一至 覚〔受取〕 六月七日 津国屋勘兵衛ゟ小谷氏様	一 通 ——	一
一通	一会一 覚 六月六日 油や甚蔵ゟ小谷御氏様	通	一 一 一 三 月 朔日 山かや九兵衛ゟ小谷甚之助様
一通	「空0 (メ壱匁壱分) 半夏生 かた木や五郎兵衛なとよた権之丞様	通	
一通	一四 覚 五月廿九日 江戸屋嘉兵衛 4 上	通	
一通	一四八 覚 五月十九日 [] 《小谷氏様	通	
一通	一	通	
一通		通	
一通		通	
通		通	
通		通	公
通	一〇〇〇一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		一六元 釘金物之通 二月十七日 釘屋利助 4 豊田村小谷権之丞様
通	一 一 覚 四月廿九日 細屋庄三郎ゟ豊田権之丞様	通	
一通		通	六 覚 二月八日 刀屋市左衛門&小谷権之丈様
一通	一 一 口 述 覚 四月廿五日 中萬店ゟ小谷様	通	云云 〔酒他〕 二月五日
一通	一 一	通	
一通	空 覚 四月十四日ゟ	通	
通		<u></u> ₩	云三 藥種通 丑正月吉日 阿波屋多兵衛ゟ小谷権之丞様
通	一 三 覚 三月廿七日 石川屋久兵衛&小谷様	<u></u> ₩	
一通	一会 覚〔受取〕 辰三月十八日 □山連阿弥ゟ御客様	通	
通	一 三 覚 三月十七日 ぬしや左兵衛ゟ喜タ左太夫様	通	一六10 書出し 正月廿七日・四月二日
通	空 覚 辰三月五日 下村屋清九郎ゟ戸田甚四郎様	通	一〇元 〔酒料他〕 正月十一日
通	一 一 覚 辰三月四日 下村屋清九郎 6 戸田甚四郎様	通	一〇〇 覚〔受取〕 正月五日 天川や由兵衞ゟ小谷甚之助様
通		通	1504 〔拾圓以下不残他〕

一通	元 覚 八月十四日 とりや三	通	「芒三 覚〔請取〕 巳七月十二日 高石屋甚兵衛ゟ小谷甚之助様
通		通	一
一通		通	一 一 一 一 一 一 一 一 一
一通	六	Ī	様
一通	六二 覚 成八月十四日	通	KPO 書簡〔盆前書付差上申候〕 七月九日 大坂屋庄兵衛々小谷太右衛門
一通	一完一 おほへ 西八月五日 ひし木屋喜兵へ	ì	水様 アフレム 聖とし ベト聖イン・シント
一通	一会 覚 七月 中の源蔵を小谷様	通	書簡でなかいる
一通	一六 覚 夘七月 辻惣兵衛	通	覚 七月四日 小間金ゟ小
一通	一会へ (〆五 匁 九 分) 酉七月廿五日 忠治ゟ小谷様	通	「炎む 〔〆九拾五文〕 七月前 かた木や五郎兵衛ゟとよた権之丞様
一通	一六节 覚 七月廿四日 竹長ゟ小谷様	通	一次炎 〔受取〕 七月まへ 河内屋忠兵衛を 小谷様
一通	一六六 覚 七月廿三日 竹長ゟ小谷様	通	
一通	一	通	一茶台 酉七月まへ〔受取〕 ならや藤兵衛ゟ豊田村小谷治四郎様
一通	「六台 覚〔受取〕 七月十四日 ふ屋善兵衛	通	
一通	一六三 覚〔受取〕 七月十三日 伯太村酒屋重右衛門代人惣七	通	「云」(〆弐匁壱分) 酉七月まへ かた木や五郎兵衛々とよた権之丞様
通	六三 〔受取〕 七月十三日 小間]ゟ小谷治四郎様	通	一 一 書出シ 西七月まへ たるや金八ゟ小谷御氏様
通	「六」〔白宝壱封請納〕 七月十三日 八田山善七≤小谷氏	通	一 一
一通	一六0 覚 七月十二日 北十介ゟ小谷様	通	
一通	一売 覚 七月十二日 楠ゟ小谷へ	通	一会 覚 巳七月まへ 神藤ゟ小谷甚之助様
一通	一会 覚 七月十二日 かじや清兵へゟ小谷権之丞様	通	
一通	一空· 〔受取〕 七月十二日 小間物屋宇兵衛 4 小谷甚之助様	通	「会」 覚〔受取〕 六月廿三日 津国や勘兵衛ゟ豊田小谷氏様
一通	一空、 覚〔受取〕 七月十二日 河内屋新兵衛ゟ小谷次四郎様	通	一会 覚 う六月廿一日 くわしや甚兵衛ゟ小谷様
一通	一元芸 覚〔受取〕 七月十二日 かたな屋市左衛門ゟ小谷権之丈様	通	
通	「公置 口上〔かき出し〕 七月十二日 中藤々小谷お久様	通	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

通	一宮 覚〔受取〕 十二月廿日 高槻万平ゟ小谷甚之助様	通	一七元 覚 十一月廿二日 疊源ゟ小谷権之丞様
通	TEO 〔米五斗受納〕 十二月十九日 兵吾ゟ小谷甚之助様	一通	一七八 覚 しもふり月十九日 八百庄《小谷甚之助様
通	「三元 覚〔受取〕 極月十九日 綿打彦兵衛ゟ小谷様	通	七七 〔受取〕 十一月朔日 いづミや長右衛門ゟ小たに様
通	「三、 覚 十二月十日 なら屋宇兵衛ゟ小谷治四郎様	一通	「七二、 覚〔請取〕 酉十月 、 伯太村酒屋重兵衛
通	三岩 おぼへ 十二月十日 □ 与三郎ゟとよた小谷様	一通	七 おほへ 十月廿八日 金兵衛ゟ若旦那様
通	一芸 おぼへ 戌十二月四日 小兵衛	一通	七四 〔請取〕 十月廿七日 島屋権左衛門ゟ小谷ノ重兵衛様
通	一三 覚 十二月三日 八百屋久兵衛ゟ小谷権之丞様	通	七 おほへ〔受取〕 申十月廿七日 かわらや清吉ゟ小谷治四郎様
一通	一三 覚 十二月二日 [屋仁兵衛	通	一七三 覚 酉十月十九日 代清蔵
通	一三 覚 十二月二日 米屋佐兵衛 よため平七様	一通	三二 (七百廿二文) 中月廿九日
通	「三」 覚〔す代他〕 十二月二日	通	110 覚〔受取〕 九月廿日 岩瀬屋伊兵衛々とよ田小谷様
通	一三一 おほへ 十二月二日 いまいち屋小兵衛ゟ小谷権之丞様	通	〒50元 覚△受取〕 九月十八日 上石津平□郎様ゟ小谷様
通	〒三○ 覚 丑十二月二日 □ や □ ゟ 吉田長左衛門様	一通	〒50个 覚〔受取〕 九月十五日 いが屋久兵衛
通	一三元 〔〆壱匁に九拾五文〕 十二月前 堅木や五郎兵衛ゟ小谷権之丞様	一通	TOU おほへ 子ノ九月五日勘定へ入 ためかわらせょ小谷治四郎様
通	一三六 覚 十二月前 中屋万介ゟとよた喜三八様	通	TiOK 〔名酒他〕 九月二日他
通	一三 書出し 十二月まへ さかや金兵衛を小谷様	通	TO室 〔受取〕 九月まへ ひし木屋喜兵へゟ小谷御旦那様
	松柳軒様	通	〒028 〔受取〕 九月前 ひし木屋喜兵衛ゟ小谷治四郎様
通	一三 〔〆拾六匁九分五厘〕 戍極月前 堺宿院北半町御菓子処長井重高♂	通	TOO 覚〔受取〕 九月前 [
通	三豆 〔受取〕 酉十二月まへ 大平&小谷様	通	小谷権之丞
一通	一三 覚 午極月書出し 江戸屋加兵衛ゟ小谷おやな様	通	[10] 覚〔請取〕 八月廿九日 [10] &旦那さま
通	一三 書出し 丑ノ極月まへ きしうをや彦兵衛ゟ豊田村吉田長左衛門様	通	1500 覚〔受取〕 八月廿六日 池田屋七兵衛
通	三 覚〔受取〕 壬十一月十四日 くわし甚ゟ小谷様	通	「売れ 覚〔請取〕 辰八月廿六日 いつミや佐兵衛
通	一三 領禀 霜月晦日 [一] ゟ佃屋勘左衛門様	通	一会 覚 八月十六日 伝右衛門 4 小谷様
通	一三○ おほへ 十一月晦日 下駄屋伊兵衛 ≤ □らやお吟様 (破損)	通	「売む 覚〔請取〕 亥八月十五日 大坂屋庄兵衛々小谷甚之助様

	小谷家文書家制・民俗〔家産・家計・生業・食制・礼儀・作法・冠婚	冠婚·葬祭]		五〇	
		通	1000	書簡〔御恵受納〕 七月十二日 和田 (破損)	通
•	一系(八分四厘八右衛門他)	通	100	書簡〔金壱封他御恵投拝掌〕 扱鐘廿四日 井村源左衛門々小谷助楠(蜚譽カ)	通
	150 〔三文嘉右衛門他〕	通		様	Œ.
	元 〔岩半他〕	通	100	他一名書簡〔重陽之御祝儀〕 九月七日 鈴鹿越前守他一名ゟ小谷甚之助様	通
	五三(差引)	通	八分元	書簡〔御扇子料〕 霜月四日 高橋安人ゟ小谷治四郎様	通
	一芸(代内あつかり)	通	17.10	書簡〔寒中御見舞〕 十二月三日 八百九ゟ小谷治四郎様	通
	一节。(滞他)	通	77	十二月三日	通
	食制	R b	三二	(南鐐弐片恵贈多謝) 巳十二月 青木宗牛	通
	一	通		冠婚・葬祭	
		通	二三	婚礼御祝儀之帳 宝暦八年寅ノ十二月四日弘吉日	<u></u>
	御献	通	八四	萬書留之覚へお八十婚禮一儀) 宝暦九己夘年二月吉良日	<u></u> ⊞
		i ii	八三	誕生 寛政八年丙辰十一月	通
		通	八六	普明院釈尼貞寿 天保四癸巳年十二月二十九日	通
	礼儀。作法		177	新歸寂無染齋堅寂宗固居士行烈帳 安政五戊午歳十二月十三日卒	<u></u>
	1000 诸当言之長 寛延三夷午年正月吉良日 平氏小谷	 			į
		 	二六	書簡〔御厄介妙順死去ニ付〕 正月四日 大衡目付ゟ栗原元之明□	} 通
	口上气妙順尼恕	通	7	丞様 選五批目也出酉二作徭恵初及「落三」 ラチュー 作口 ***********************************	The f
	六〇三 書簡〔年始御祝詞〕 正月五日 阿良賀園右衛門直恭ゟ小谷権之丞様 一	通	1410	書簡〔御末女方御所望〕 七月五日 朝岡泰蔵他一名ゟ小谷助楠様	通
	「○○○書簡〔尊母様御病死御悔〕 正月六日 金□院♂栗原元之助様 一他一名	通	至	様 書簡〔縁組へんかへ之義〕 十一月廿七日 高田勘解由ゟ小谷権之丞	通
	10至 書簡〔中元御祝儀拝納〕 七月十二日 正月堂々佃屋勘左衛門様	通 ——	八三	書簡〔婚礼〕 かくら月けふ 小谷せいゟ栗原おもし様御申上	通

一会	一公言	三	三				至					一	二六		二岩	八吴			一八宝	一八三	
身請狀之事(良雅) 元禄十五年午ノ十一月朔日 泉州泉郡黒石村親	畑ケ村地蔵寺快算な泉刕大鳥郡上神谷豊田村庄 屋介之丞殿・年寄中宗旨請狀之事(良雅) 元禄十五年午 ノ十 月朔日 泉刕泉郡横山大宗旨請 狀之事(良雅) 元禄十五年午 ノ十 月朔日 泉刕泉郡横山大	〔神宮寺記錄〕 貞享三寅年ゟ明和八年夘年六月迠 「神宮寺記錄〕 貞享三寅年ゟ明和八年夘年六月迠	表H上中全費田寸上量小谷喜太夫發 表H上中全費田寸上量小谷喜太夫發		寺社		覚(木あおあしけ他)	謹書方縣 焉跡堂信襲与퐸三		迷信		伊勢銀十ケ年賦元取掛ケ候得共間遠ニ而割戾し候事	参宮勘定	五名	御祭礼ニ附約定書之事 安政四年巳八月 豊田村庄屋小谷覚次郎他	金毘羅参詣道中日記(文化十一年戌六月七日ヨリ	祭礼・信仰		盃次第	書簡〔返縁致し候ニ付〕 十四日	書簡〔縁女返縁致し候ニ付〕 十四日
通	通	通	通	1			通	· —	i		ŧr	<u></u> 册	通		通	₩			通	通	通
一八品	至至	至至	1至0	一八四九	一八四八	一八四七	一八四六	一八四五		一八四	一八四三		一八四二	一品一	1公0	一会	一	Ž	一会	一	
午ノ年本社棟取り始り 大工嘉兵衛々小谷様	金物仕用文化七年	助化長 文化四年夘三月 願主神宮寺智本他一名 福徳寺講中取引勘定書 文化元年子十二月 中井重右衛門	一札之夏〔栂村改心義〕	一札之夏〔栂村改心〕 享和三亥年四月	福德寺入用先割符帳 寛政拾年午十月廿五日 豊田村	覚〔鐘伺堂米受納〕 巳極月日 片蔵村神宮寺《小谷甚之祐様	口上(いせ御初尾請取) 巳十二月十六日 神田藤七々小谷甚之助様	覚〔油料銀子受納〕 巳十一月五日 安楽院《小谷甚之助様	田村御役人中	覚〔江戸忠綱寺勧化銀請取〕 巳五月廿九日 小代村・太平寺村ゟ豊	嵯峨御所御直末僧侶人別御改帳 寛政二戌年何月 何寺某	村小谷治四郎様	書簡〔堺津 出し 米当山之 割方〕 霜月十一日 鉢峯山谷之坊々豊田	一札之壹〔詫〕 明和五年子十月 大野寺ゟ萬代寺御院主様	覚〔鳥目受納〕 亥極月廿二日 福徳寺ゟ小谷太右衛門様	片藏平左衛門願ニ付勧化谷氏子割方覚 明和二酉年	忠綱寺御勧化集帳 宝暦七年丑ノ十二月日	戌年二月十四日	伯太御陣屋鎮守御遷宮並御年賀ニ付御賑入用割方蝶、宝暦四甲	七社奉幣使 延享元甲子年五月廿二日発遣 築山与十郎写	本市郎兵衛他一名ゟ豊田村 庄屋 助之丞殿・年寄中(忠)

一 冊

通 通 通 冊

通

通

通

通

<u></u>冊

冊 通

小谷家文書

家制・民俗〔冠婚・葬祭・祭礼・信仰・迷信〕

五.

冊 冊 通 通 冊

通

至	ユー・コー・ 一札〔御宮 錺 金物代 銀請取〕 文化八年未正月 鉢鍛治久右衛門 4 一札〔御宮 錺 金物代 銀請取〕	通	*	大圓ゟ豊田村御役人衆中	en en
	豊田村御役人中		ベビニ		Á
一至	覚〔金物代請取〕 未七月八日 鉢加治久右衛門。小谷権之丞様	通		らイニを2 ブナー豊日本業司 手衛 名同本爺名	通
至	覚〔手間代銀〕 未七月八日 鉢鍛治久右衛門	通	元 皇 師	師匠請手形之叓〔恵常〕 弘化三年午六月 泉州泉郡岡村争福寺々豊 一	通
至	氏神上遷宮砂持面附 文化八年未八月二日 豊田村	Ⅲ			ì
一会	覚・添書一札 鉢加治久右衛門を豊田村御役人中様	通	八温 身	身請 一札之事〔惠常〕 弘化三年午六月 豊田村安次郎 & 同村御役人 一	通
云台	覚〔御宮家根廻り他〕	通	中	排了至1000000000000000000000000000000000000	
云	鉢峯佛後院寺建立ニ付池之坊ゟ 頼ニ付去ル 未年ゟ 亥年迠五ケ	— ∰ —	八宝 和	和泉国堺馬場町霊法寺御房 元治元辰極月十四日伴信造持来リ写之 一	⊞ ·
	年之間人別三分掛り取立帳 文化九年申十二月 豊田村		一会九	九ケ村立会氏神御本社并御末社其外建物書上帳 明治二年巳三 一	冊
云至	八まん宮丸当帳 癸文化十年酉八月吉祥日 角城楠太郎	₩	月	11.の多端段は特別に、19年に以下の「神川歌のでもなり、明経	
一会	覚〔受取〕 壬十一月廿日 圓證寺ゟ小谷権之丞殿	通	一	上帳 明治五年壬申九月 和泉国第六区大鳥郡	⊞
八品	覚〔神宮寺普請之儀〕 文化十一年戌四月 三木閉村大工杢兵衛他二	通	逆	逆瀨川村戸長上野善一郎他一名☆堺県御廳	
	名《八幡宮氏子御役人中	_	一 左	记成度〕 明治五年十	通
六	鉢峯山佛後院棟上ニ付割方帳但シ家別割 文化十三年 豊田村	₩		月二日 鉢峯山塔之坊々大鳥郡第六区御区 長 中	
八类	身請一札之事〔法信〕 文政十二丑年五月日 豊田村親七郎兵衛ヶ同	通	八完	廢寺 取調帳 明治六年八月 和泉国第六区大鳥郡三木閉村副戸長野沢 一	<u></u> ∰
	村御役人衆中	In.	為	為太郎他四名《堺県令税所篤殿	
八谷	HTT 鉢ケ峯山池之坊修覆講銀家別高掛リ割附帳 文政十二年丑八月	₩	八〇 和	和泉国第二大区二小区九番組片蔵村金福寺境内建物絵図面 明 一	枚
	豊田村	Œ.	治	治七年五月 戸長小谷力三郎他一名	
六六	寺慈幢ゟ豊田村御役人衆中師匠請 一札之事 文政十三年寅二月 泉州大鳥郡万代庄土師村西福	通	公	〔寺絵図〕	枚
八 究	師匠請 一札之事 天保七年申七月日 泉州大鳥郡万代庄土師村観音	_ 通 	至至	(寺絵図)	枚
			□ ○ ○ ○ ○ ○	(寺絵図)	枚
1450	身請一札之事〔快明〕 天保七年申七月 豊田村親善吉 4 同村御役人	通	一公	廻狀〔桜井神社御造営費金借入レ先キ返金之都合有之候ニ付〕 一	通
	衆中	種	第	第十六年五月八日 小谷力三郎ゟ片蔵村他三ケ村邨〻戸長御中	
一至	師匠請一札之事〔諦明〕 弘化三午年六月 泉州泉郡池田下村明王院	通	公宝 宮	宮用急廻狀 八月廿三日 小谷力三郎ゟ片蔵村他六ケ村御役人中 一	通
		-			

1丸0:1		1501 [元00	一 元 元 カ	一会	一八九七	一八九六			一八九四	一八型		六九	一 元	一八九0	一八元	一六六	一公公		一公公
	♂小谷權之丞樣御手代中	口上〔榊并見事之花為持被下忝奉存候〕 八月十二日 大鳥山道喜		書簡〔永代太 〻 神楽料勧 化之義〕 八月十一日 御師玉置修理&小	丞様 書簡〔駒犬之 儀寄進人 数名 前書〕 八月四日 西茂兵衞♂小谷権之	宮用廻狀 八月三日 小谷助楠ゟ片蔵村他七ケ村御役人中	おほえ〔戸張奉加〕 七月廿八日 大[] & 泉州豊田村小右衛門様	書出し 辰七月まへ 針蔵ゟ八まん様	日 御師喜多左太夫ゟ小谷権之丞様参人へ御中書僧(当力月両宮御遷宮御定 日相知レ候ニ 付御案内) 六月廿一		17. 18. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19	書簡 五月 中里市右衛門&小谷権之丞様他三名	御中	書簡〔暑気御見舞〕 五月吉日 御師喜多左太夫ゟ 小谷権之丞様人 こうず	丞兼 曹簡〔御初尾銀子一封神納〕 五月吉日 御師喜多左太夫ゟ小谷権之	党〔御寄進〕 四月二日 豊二一権之丞様	月	八幡宮御供所瓦之覚・人足諸事之帳 辰二月	書簡〔御札進上〕 正月吉日 宮本坊ゟ小谷権之丞様人〻御中	廿八日 堺縣廳	達〔諸神社祭神並記録類取調トシテ牧岡神社大宮司巡回〕 十月
通	- Sil	通	ì	一 通	通	通	通	通	通	54	通	通	Hi:	— 通	通	通	通	─	通		一 通
二	九二0	九九九	九六	九七	- - - - -	九五五	九二四	九三	元三	九二		1,10	1202	一	1505		元02	九0五		九〇四	九0三
(鉢ケ峯寺絵図)	(泉州上	口答字	覚〔受納〕	覚〔請取〕	田覚	党	書	お	П	書	如	事 1	ļ.	谷 書 簡	書	6	書	覚	御氏様	書育	宮用覚
絵図)	(泉州上神谷之内安国山太平寺由來記)	口答〔売米之義〕 八日 立安寺&小谷治四郎様	〈納〉 戌十二月廿五日 福徳寺☆吉田長左衛門様	『取〕 午十二月廿三日 亀遊山神宮寺ゟ小谷氏	田村長左衛門様 十二月廿二日 三木閉年寄清六他一名〈豊 一通覚/ 店 繟寺法 加銀 受取 〕 十二月廿二日 三木閉年寄清六他一名〈豊 一通	極月十九日 福徳寺&小谷御氏	書簡〔神宮寺鐘撞料〕 極月五日 来福寺ゟ豊田村小谷治四郎様	おぼへ〔金剛山初を請取〕 亥十一月廿六日 一郎右衛門ゟ小谷氏様	口上〔受納〕 霜月十七日 福徳寺ゟ小谷御氏人ゝ御中	書簡〔鐘楼堂取片付之義〕 十月廿七日 井守ゟ小谷様	衆徒中ゟ豊田村小谷太右衛門殿	7		谷様書簡〔来ル六日放生会之節御神前備物之義〕 十月二日 井守々小 一通	書簡〔御祓進上〕 九月吉日 上野舘太夫ゟ小谷権之丞様人ゝ御中 一通		書簡〔御祈禱之御祓 大麻并土 産進上〕 九月吉日 - 卸铈喜多左太夫 - 一通	覚〔神納〕 九月吉 御師喜多左太夫ゟ小谷権之丞権	イギルで 言者 さし 一化		川覚 八月廿一日ゟ

寺社

688

関西大学所蔵

和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録

昭和五十六年七月一日発行

大阪府吹田市山手町関 西 大 学 図 書 館

大阪市北区天満一丁目九番一九号印刷 ナ ニ ワ 印 刷 株 式 会 社

889

四大學而遊

和五十大年七月一日治行

大阪府安田市田寺町 人 学 図 書 館

十二三即的林灵会乱

